

# JVC

会議システムソフトウェア

jmee  
ジェイミー

型名 **TZ-PM5000**

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

## この取扱説明書の見かた

### ■本文中の記号の見かた

- ご注意 操作上の注意が書かれています。
- メモ 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
- 用語 説明で使用されている用語の説明が書かれています。

### ■本書の記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

# もくじ

もくじ .....	3
安全上のご注意 .....	6
正しくお使いいただくためのご注意 .....	10
ソフトウェア使用許諾契約書 .....	11
<b>1 会議の準備 .....</b>	<b>13</b>
1.1 開会準備画面の起動 .....	14
1.2 出欠を設定する .....	18
1.3 座席個別の設定 .....	19
1.3.1 座席に割り当てた名前を変更する .....	19
1.3.2 座席に割り当てた名前をクリアする .....	20
1.3.3 議長を変更する .....	21
1.3.4 マイクに関する設定をする .....	22
1.4 シナリオを確認する .....	23
1.5 ブザー音を鳴らす .....	25
<b>2 会議の開始 .....</b>	<b>27</b>
2.1 会議中画面の起動 .....	28
2.2 会議の進行方法 .....	30
2.3 議員が発言するときの操作 .....	32
2.3.1 質問席や答弁席に移動して発言するとき .....	32
2.3.2 発言申請者が自席で発言するとき（発言申請モードのみ） .....	33
2.4 シナリオに関する操作 .....	34
2.4.1 シナリオを読み込む .....	34
2.4.2 議案を追加する .....	35
2.4.3 質問者を追加する .....	36
2.4.4 メッセージを追加する .....	37
2.5 場内表示に関する操作 .....	38
2.5.1 メッセージを表示する .....	39
2.5.2 議案を表示する .....	40
2.5.3 発言者と発言残時間を表示する .....	41
2.5.4 議案・残時間・メッセージを場内表示から消去する .....	42
2.6 テロップに関する操作 .....	43
2.6.1 議案を表示する .....	44
2.6.2 役職や氏名を表示する .....	45
2.6.3 メッセージを表示する .....	46
2.6.4 テロップを表示映像から消去する .....	47
2.7 その他のテロップ関連の設定 .....	48
2.7.1 テロップを固定して発言者と連動しないようにする .....	48
2.8 カメラに関する操作 .....	49
2.8.1 接続されているカメラの映像を表示する .....	49
2.8.2 プリセットされている映像を表示する .....	50
2.8.3 プリセットされている映像を調整して登録する .....	51
2.8.4 2つの映像を同時に表示する .....	52
2.8.5 カメラ映像以外を表示する .....	53
2.8.6 映像の一部をキャプチャする .....	53
2.9 その他のカメラ関連の設定 .....	54
2.9.1 常用的に使用するカメラ映像を選択する .....	54
2.9.2 カメラを固定して発言者と連動しないようにする .....	54
2.10 AV 機器に関する操作 .....	55

2.10.1	マトリクススイッチャーの入出力となる映像・音声を設定する .....	56
2.10.2	外部制御出力のON/OFFを制御する .....	56
2.10.3	録音/記録を開始・停止する .....	57
2.10.4	音楽/動画を再生する .....	57
2.11	マイク音量に関する操作 .....	58
2.11.1	入出力の音量を調整する .....	58
2.12	その他のマイク関連の設定 .....	59
2.12.1	マスターユニット以外のマイクを強制 OFF にする .....	59
2.12.2	マイクを操作できないようにする .....	60
2.13	投票時の操作 .....	61
2.13.1	投票する議案を選択する .....	61
2.13.2	選択した議案を表示する .....	62
2.13.3	投票を開始する .....	63
2.13.4	投票を締め切る .....	63
2.13.5	投票結果を場内表示する .....	64
2.13.6	投票を終了する .....	65
2.14	対面討議時の操作 .....	66
2.15	緊急に会議を中断する操作 .....	67
2.16	休会時の操作 .....	68
2.17	散会・延会・閉会してシステムを終了する操作 .....	69
3	会議履歴の確認 .....	71
3.1	ログファイルを確認する .....	72
4	情報の登録 .....	73
4.1	登録画面を表示する .....	74
4.2	議員を登録する .....	77
4.2.1	議員の新規登録 .....	77
4.2.2	既存の議員情報の変更 .....	78
4.3	執行部を登録する .....	79
4.3.1	執行部の新規登録 .....	79
4.3.2	既存の執行部情報の変更 .....	80
4.4	議案を登録する .....	81
4.4.1	議案の新規登録 .....	81
4.4.2	議案一覧のエクスポートとインポート .....	82
4.4.3	既存の議案情報の変更 .....	83
4.5	テロップおよび場内表示ディスプレイに表示するメッセージを登録する .....	84
4.5.1	テロップおよび場内表示メッセージの新規登録 .....	84
4.5.2	メッセージ一覧のエクスポートとインポート .....	85
4.5.3	既存のメッセージの変更 .....	86
4.6	会派を登録する .....	87
4.6.1	会派の新規登録 .....	87
4.6.2	既存の会派情報の変更 .....	88
4.7	委員会を登録する .....	89
4.7.1	委員会の新規登録 .....	89
4.7.2	既存の委員会情報の変更 .....	90
4.8	議長を登録する .....	91
4.8.1	議長の新規登録 .....	91
4.8.2	既存の議長情報の変更 .....	92
4.9	シナリオを登録する .....	93
4.9.1	シナリオの新規登録 .....	93
4.9.2	既存のシナリオの変更 .....	95

5	パターン情報の設定 .....	97
5.1	設定画面を表示する .....	98
5.2	座席に関する項目を設定する .....	101
5.2.1	議員名をクリアする .....	101
5.2.2	議員名または執行部名を変更する .....	102
5.2.3	議長を変更する .....	103
5.2.4	座席に強調色をつける .....	104
5.2.5	マイク設定を変更する .....	105
5.3	マイクに関する項目を設定する .....	106
5.4	テロップに関する項目を設定する .....	108
5.5	AV 機器に関する項目を設定する .....	109
6	点検 .....	111
6.1	点検画面を表示する .....	112
6.2	マイクのターミナルユニットとの接続状態を点検する .....	114
6.3	座席のマイクとの接続状態を点検する .....	115
6.4	その他機器の接続状態を点検する .....	116
7	こんなときは .....	117
7.1	会議システムパソコンが故障した場合 .....	118
7.2	停電等の場合 .....	118
7.3	トラブルシューティング .....	118
7.4	エラー表示一覧 .....	119

## 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

### 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています

#### 絵表示の説明

- 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号
  - 一般の注意
  - 感電注意
  - 手や腕の挟み込みに注意
- してはいけない行為（禁止行為）を示す記号
  - 禁止
  - 水場での使用禁止
  - 接触禁止
  - 分解禁止
  - 水ぬれ禁止
- 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号
  - 電源プラグを抜く
  - 一般的指示
  - アース線を必ず接続せよ

## 警告

### 異常が発生したとき

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電の原因となります。

- ・煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ・画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落したり、キャビネットが破損したとき。
- ・電源ケーブルが傷んだとき。（芯線の露出、断線など）

このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



### 設置について

不安定な場所に置かない

ぐらついている台の上や傾いたところに置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがをする原因となります。



通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となります。次のことに注意してください。

- ・押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・じゅうたんや布団の上に置かない。
- ・テーブルクロスなどを掛けない。
- ・横倒し、逆さまにしない。



この機器の上に水の入ったもの（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）を置かない

機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



## 警告

### 電源や電源ケーブルについて

**表示された電源電圧（交流 100 V）以外で使用しない**

火災や感電の原因となります。



**船舶などの直流[DC]電源に接続しない**

火災の原因となります。



**雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない**

感電の原因となります。



**電源ケーブルを傷つけない**

電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源ケーブルを加工しない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源ケーブルの上に機器本体や重いものをのせない。
- ・電源ケーブルを熱器具に近づけない。



**電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない**

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。



**電源ケーブルの安全アースを接続する**

必ずアース接続を行ってください。万一漏電した場合は感電の恐れがあります。

アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



### 取り扱いについて

**内部に物を入れない**

通風孔から、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



**この機器の（裏ぶた、カバー、キャビネット）ははずしたり、改造しない**

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



**風呂場など水のある場所で使わない**

機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。また、雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときはご注意ください。



## ⚠ 注意

### 設置について

#### 次のような場所に置かない

火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・ 熱器具の近くなど
- ・ 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たって温度が上がるところ
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



#### 次のような場所に置かない

誤動作や故障の原因となります。

- ・ 許容動作温度 (0 °C ~ 40 °C) 範囲外の暑いところや寒いところ
- ・ 許容動作湿度 (20% RH ~ 80% RH) 範囲外の湿気の多いところ (結露なきこと)
- ・ 変圧器やモーターなど強い磁気を発生する場所
- ・ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
- ・ ほこりや砂の多いところ
- ・ 振動の激しいところ
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- ・ 厨房など蒸気や油分の多いところ
- ・ 放射線やX線、および塩害や腐食性ガスの発生する場所
- ・ プールなど、薬剤を使用する場所



#### この機器の上に重い物を置かない

重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。



#### 機器を重ねて使用しない

お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したり、火災の原因となることがあります。



テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器、スピーカーなどの機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明書に従って接続する接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。



#### 外部接続端子を接続する場合は本機のグラウンドと外部機器のグラウンドを同電位にして接続する

異電位で接続すると感電の危険性や信号源または本製品が壊れる恐れがあります。



### 電源や電源ケーブルについて

#### 電源プラグはケーブルの部分を持って抜かない

電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



#### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



#### 移動するときは、電源プラグや接続ケーブル類をはずす

接続したまま移動すると、ケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



#### 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



#### 電源ケーブルは、本機に付属のもの以外を使用しない また、付属の電源ケーブルは本機専用のため本機以外の機器では使用できない

必ず本機に付属のものをご使用ください。耐圧の異なるケーブルや、傷ついたケーブルを使用すると、火災や感電の原因になります。



#### 電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

機器はコンセントに容易に手が届く位置に設定し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



## ⚠ 注意

### 取り扱いについて

**この機器の上に乗らない、ぶら下がらない**  
倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



**長期間使用しないときは、電源プラグを抜く**  
安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



**この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない**  
頭からかぶると窒息の原因となります。



### お手入れについて

**2～3年に一度は内部の掃除を販売店に依頼する**  
内部にほこりがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。  
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



**お手入れするときは電源プラグを抜く**  
感電の原因となることがあります。



**本機は柔らかい布でふく**  
シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。



### 音声・スピーカーについて

**聞き終わったら、電源を切る前に、音量を下げる**  
(電子式ボリュームの場合)

音量が上がっていると、電源を入れたとき突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



**長時間、音がひずんだ状態で使わない**  
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



## 正しくお使いいただくためのご注意

- 本ソフトウェアの仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。
- DPI スケール設定値（画面上の文字などのサイズを設定する値：既定は 100%）が 100%以外に設定されている場合、アプリケーションの画面レイアウトがくずれる場合があります。次の手順で DPI スケール設定を変更し、問題が改善するかご確認ください。

- 1 デスクトップ画面上で右クリックメニューを開き、**[ディスプレイ設定]** を選択する
- 2 **[ディスプレイのカスタマイズ]** の **[ディスプレイの詳細設定]** をクリックする
- 3 **[ユーザーアカウント制御]** ダイアログが表示された場合、**[続行]** ボタンをクリックする  
パスワードの入力が必要となる場合は入力する
- 4 **[ディスプレイの詳細設定]** の **[テキストやその他の項目のサイズ調整]** をクリックする
- 5 **[項目のサイズの変更]** の **[カスタムの拡大率を設定]** をクリックする
- 6 **[カスタムサイズ変更オプション]** の **[標準サイズに対してこの割合で大きさを変える]** の設定を 100%に設定する

# ソフトウェア使用許諾契約書

TZ-PM5000 をインストールする前に、必ずお読みください。

## 〔ソフトウェア使用許諾契約書〕

株式会社 JVC ケンウッド・公共産業システム（以下「弊社」といいます）は、会議システムソフトウェア [TZ-PM5000]（以下、「本ソフトウェア」といいます）を使用する権利を下記の条件で許諾します。

### 1. 著作権

本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

### 2. 権利の許諾

- (1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。お客様は、お客様の PC1 台に搭載された HDD その他の記憶装置に本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。
- (2) お客様は、本ソフトウェアをバックアップまたは保存の目的において複製することができます。

### 3. 制限事項

- (1) お客様は、いかなる方法によっても、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。ただし、適法と認められる場合はこの限りではありません。
- (2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアを全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。
- (3) お客様には本ソフトウェアを使用許諾する権利はなく、またお客様は本ソフトウェアを第三者に販売、貸与またはリースすることはできません。

### 4. 限定保証

本ソフトウェアは、一切の保証なく、現状で提供されるものであり、弊社はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本ソフトウェアに関して一切保証しません。本ソフトウェアに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

### 5. 責任の制限

弊社は、本契約その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます）について、一切責任を負いません。お客様は、本ソフトウェアの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責し、保証するものとします。

### 6. 契約期間

本契約は、お客様が本ソフトウェアをお客様のハードウェアにインストールされた日を以て発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとします。

お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、弊社は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。その場合、弊社は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本

## はじめに

---

契約が終了したときには、お客様は直ちにお客様のハードウェアに保存されている本ソフトウェアを破棄（お客様の PC 上のメモリーからの消去を含みます）するものとします。

### 7. 輸出管理

お客様は、本ソフトウェアあるいはそれに含まれる情報・技術を日本ならびにその他の関係国が出荷等を禁止ないし制限している国に出荷、移転または輸出しないことに同意します。

### 8. その他

- (1) 弊社の正当な代表者が署名した書面による場合を除き、本契約のいかなる修正、変更、追加、削除その他改変も無効とします。
- (2) 本契約のいずれかの規定が日本国の法律で無効とされた場合も、残りの規定は依然有効とします。
- (3) 本契約は日本国法を準拠法とします。本契約に関連または起因する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

---

## 1 会議の準備

---

この章では、会議の運用画面の起動や、開会前に確認しておいた方がよい項目について説明します。

## 1 開会の準備

### 1.1 開会準備画面の起動

#### 1 デスクトップ上の【会議システム】アイコンをダブルクリックする

全ての接続機器の立ち上がりを確認後、起動してください。



【スプラッシュ】画面が表示されます。



続いて【ホーム】画面が表示されます。



## 2 パターンを選択する場合は、一番上の文字列（パターン名）をクリックし、画面右に表示されるリストから使用するパターンを選択する

### 用語

#### パターン

過去の会議の内容（出席者や座席レイアウトなど）が記録された情報を「パターン」といいます。パターンを選択すると、そのパターンの情報が設定画面に反映されるため、すべての項目をはじめから設定し直す必要がありません。



<次のページに続く>

## 1 開会の準備

### 3 「開会準備/運用」ボタンを押す

「シナリオモードを使用して運用しますか?」というメッセージが表示されたら、「はい」または「いいえ」ボタンのどちらかを押します。

#### 用語

##### シナリオ

事前の設定で、議案、質問者、場内表示するメッセージの順番をシナリオとして定義できます。  
シナリオを運用画面に表示することで、議事を確認しながら会議を進行できます。



次の画面が表示されます。



続いて「開会準備」画面が表示されます。この画面で会議の準備をします。



# 1 開会の準備

## 1.2 出欠を設定する

出欠を記録する場合は、[出欠席設定] タブを選択します。

[出欠者リスト] に表示された各議員について、[出席] ボタンまたは[欠席] ボタンを押します。

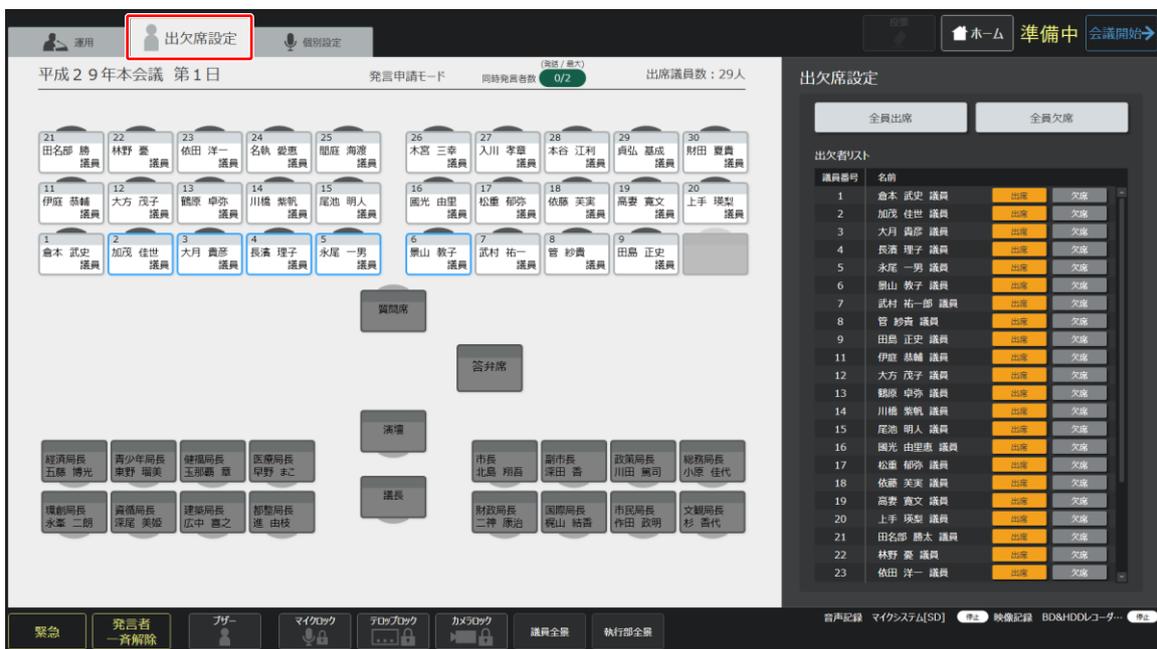
また、議員の座席ボタンを押して [出席] と [欠席] を変更することもできます。

欠席の場合、座席ボタンが半透明になります。

[全員出席] ボタンを押すと、議員全員の座席ボタンを出席に変更します。出欠者リストも全員出席になります。

[全員欠席] ボタンを押すと、議員全員の座席ボタンを欠席に変更します。出欠者リストも全員欠席になります。

なお、欠席にした座席は、マイク制御ができなくなります。

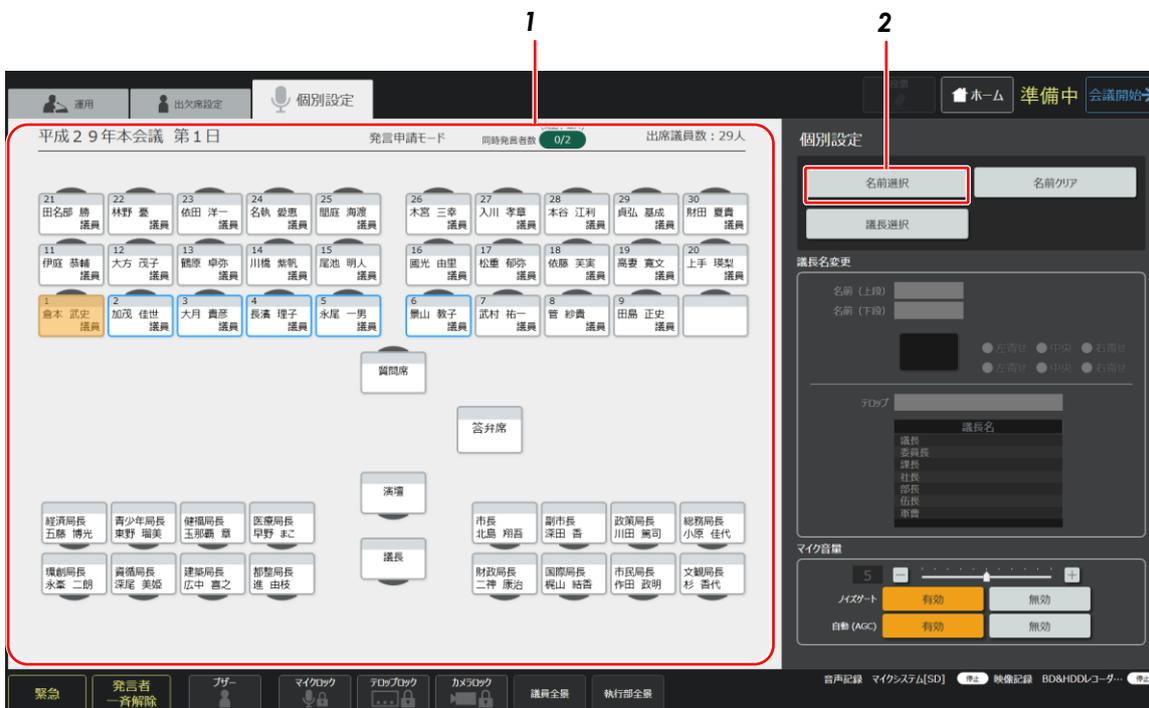


## 1.3 座席個別の設定

座席個別の設定をする場合は、[個別設定] タブを選択します。



### 1.3.1 座席に割り当てた名前を変更する



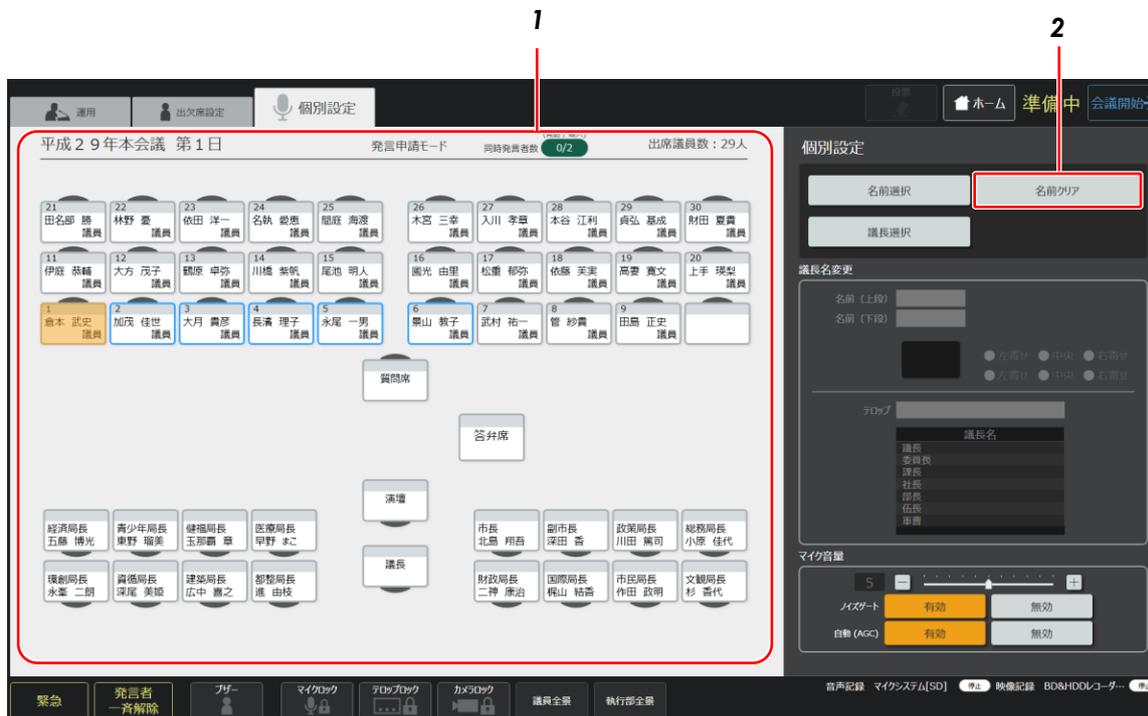
1 変更したい議員の座席を選択する

2 [名前選択] ボタンを押し、表示された一覧から名前を選択する

選択した名前が座席に表示されます。(※議員 or 執行部の座席のみ有効)

# 1 開会の準備

## 1.3.2 座席に割り当てた名前をクリアする



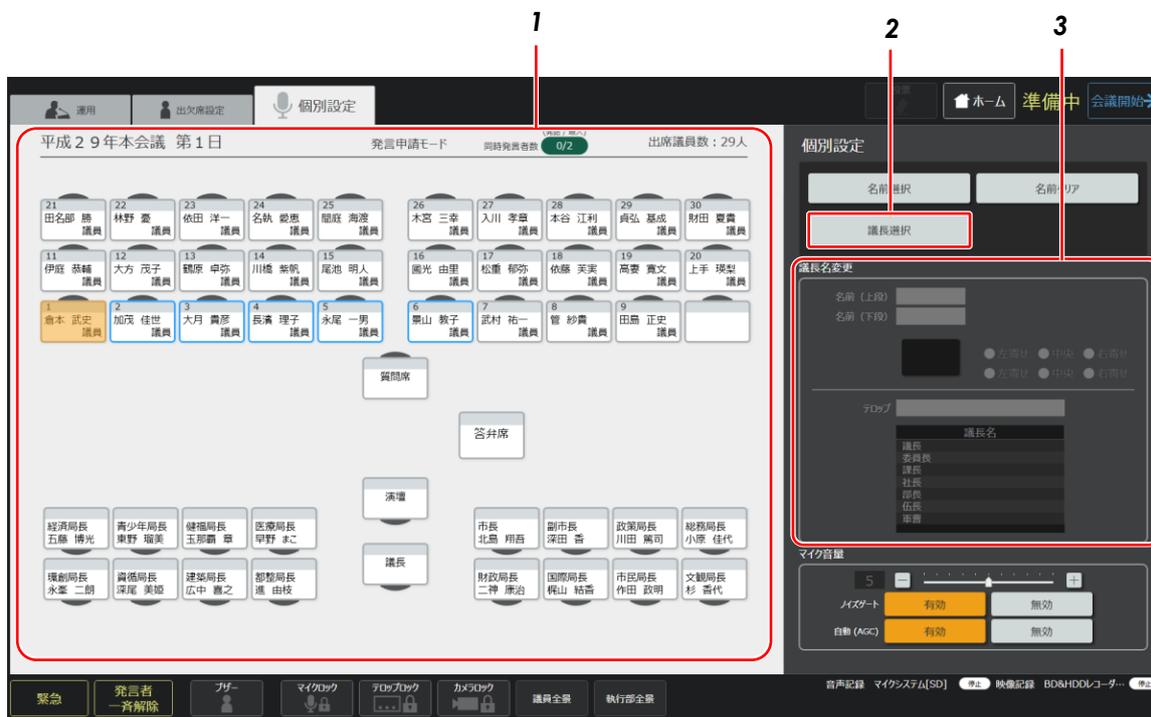
1 変更したい議員の座席を選択する

2 [名前クリア] ボタンを押す

選択した座席の名前が削除されます。(※議員 or 執行部の座席のみ有効)

この画面で変更した内容は保存されません。[ホーム] 画面に戻るまで有効です。

## 1.3.3 議長を変更する



1 議長に変更したい議員を選択する

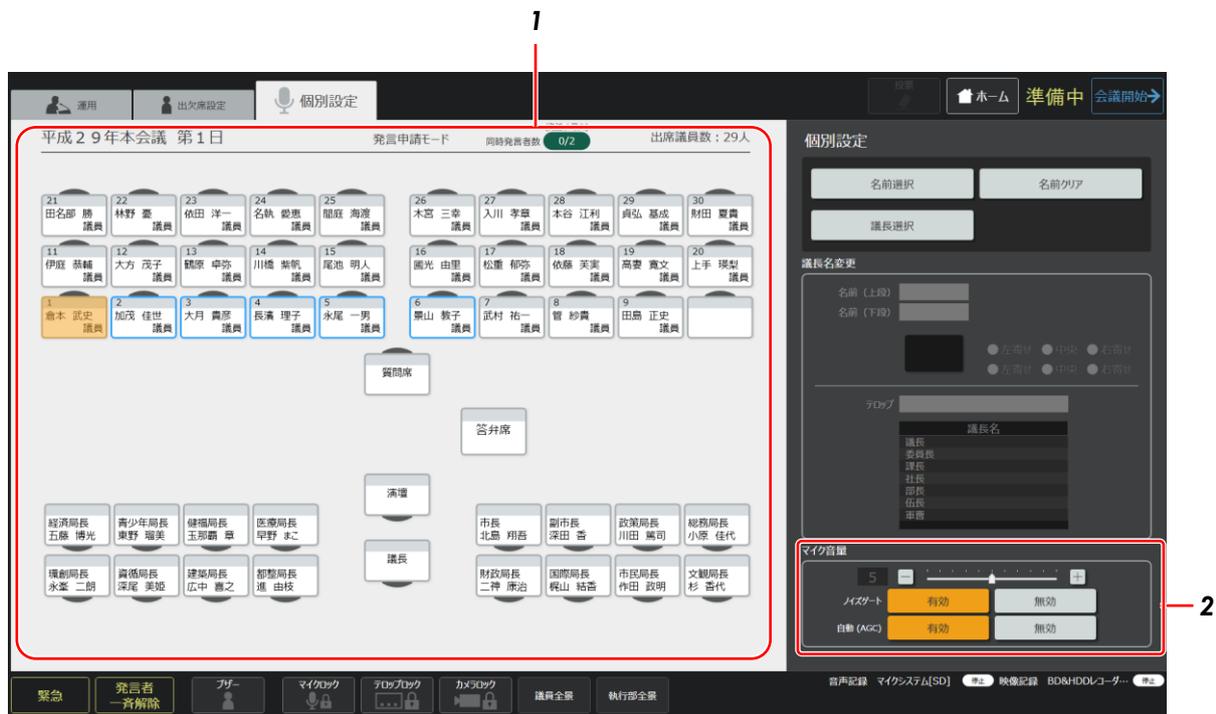
2 「議長選択」ボタンを押す

選択した議員が議長になります。

3 新しく議長になる議員の名前やテロップ表示内容などを入力、選択する

# 1 開会の準備

## 1.3.4 マイクに関する設定をする



1 マイク音量を設定したい議員の座席を選択する

2 マイク音量、ノイズゲートの ON/OFF、自動 (AGC) 機能 (マイク入力音量を自動調整する) の ON/OFF を設定する

## 1.4 シナリオを確認する

シナリオを使用する場合、シナリオを表示して、事前に議事を確認できます。

### 1 【運用】タブを選択し、次にシナリオタブを選択する

平成29年本会議 第1日 発言申請モード 同時発言者数 0/2 出席議員数: 29人

シナリオ

表示内容 ○ 場内表示 ● テロップ

事前確認

第1回定例会平成○○年度○○市一般会計予算

出席議員数 29人

シナリオ読み込み

### 2 【シナリオ読み込み】ボタンを押す

平成29年本会議 第1日 発言申請モード 同時発言者数 0/2 出席議員数: 29人

シナリオ

表示内容 ○ 場内表示 ● テロップ

事前確認

第1回定例会平成○○年度○○市一般会計予算

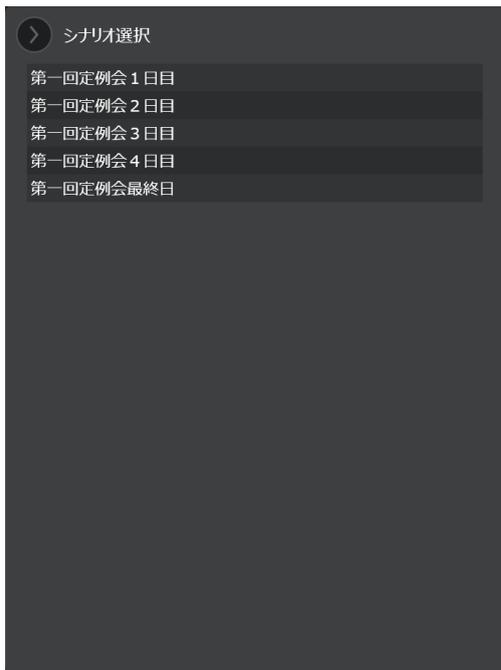
出席議員数 29人

シナリオ読み込み

<次のページに続く>

# 1 開会の準備

シナリオ一覧が表示されます。(※シナリオ選択メニューは運用開始画面遷移時にも表示されます。)



## 3 シナリオを選択する

選択したシナリオが議事進行リストに表示されます。



## 4 必要に応じてシナリオを変更する

議事の順序は [↑] ボタンと [↓] ボタンで変更できます。議事の削除は [削除] ボタンでできます。

なお、選択中の議事を削除した場合、議事進行リストの一番上（1行目）が選択中になります。

シナリオに議案や質問者などを追加する操作については、「[2.4 シナリオに沿って進行するときの関連操作](#)」を参照してください。

## 1.5 ブザー音を鳴らす

開会の直前などでブザーを鳴らしたい場合は、「ブザー」ボタンを押します。

The screenshot displays a meeting control interface for the '平成29年本会議 第1日' (Heisei 29th General Assembly, Day 1). The interface includes a grid of member names, a 'ブザー' (Buzzer) button highlighted in red, and a 'シナリオ' (Scenario) panel on the right. The 'ブザー' button is located in the bottom navigation bar, between the '発言者一斉解除' (Clear all speakers) and 'マイクロック' (Lock microphone) buttons. The 'シナリオ' panel shows the current agenda item: '第1回定例会平成○○年度○○市一般会計予算' (1st Regular Session Heisei XX Fiscal Year XX City General Accounting Budget), with 29 attendees. The interface also shows a '準備中' (Preparation) status and a '会議開始' (Start Meeting) button in the top right corner.



---

## 2 会議の開始

---

この章では、会議の進め方や、会議の運用時に発生する操作について説明します。

## 2 会議の開始

### 2.1 会議中画面の起動

〔開会準備〕画面の〔会議開始〕ボタンを押して〔会議中〕画面を表示します。



ボタンを押すと、次の画面が表示されます。



続いて [会議中] 画面が表示されます。この画面で会議運用時の操作ができます。



## 2 会議の開始

### 2.2 会議の進行方法

シナリオに沿って会議を進行する場合、会議は次のように進めます。

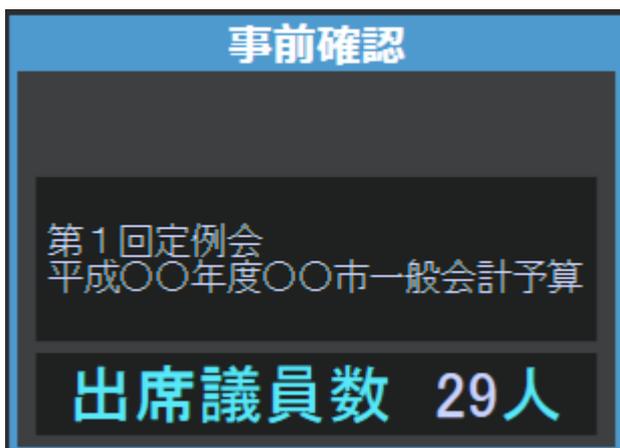
#### 1 [運用] タブを選択し、次に [シナリオ] タブを選択する



#### 2 議事進行リストに表示されている議事を選択する (※シナリオ読み込み時は1番上の議事が選択されます)



選択した議事の内容が「事前確認」に表示されます。



### 3 「表示実行」ボタンを押す

「事前確認」の内容が場内表示されます。

(※この時、選択中の議事が次の議事へ移ります。)

### 4 発言者がいる場合は、質問者席や答弁席などのマイクを ON にする

具体的な手順は「[2.3 議員が発言するときの操作](#)」を参照してください。

### 5 質問者が発言するときは、「残時間スタート」ボタンを押す



残時間のカウントが開始します。カウントをやり直したい場合は「残時間リセット」ボタンでカウントをリセットしてから再度「残時間スタート」ボタンを押します。

(※残時間の制御は残時間画面表示中のみ操作が可能となります。)

「残時間ストップ」ボタンを押すと、残時間のカウントを中止できます。

### 6 「表示実行」ボタンを押し、次の議事を表示する

「事前確認」の内容が場内表示されます。

以降同様に、議事が終わったら議事進行リストの次の議事を選択し、議事を場内表示します。

## 2 会議の開始

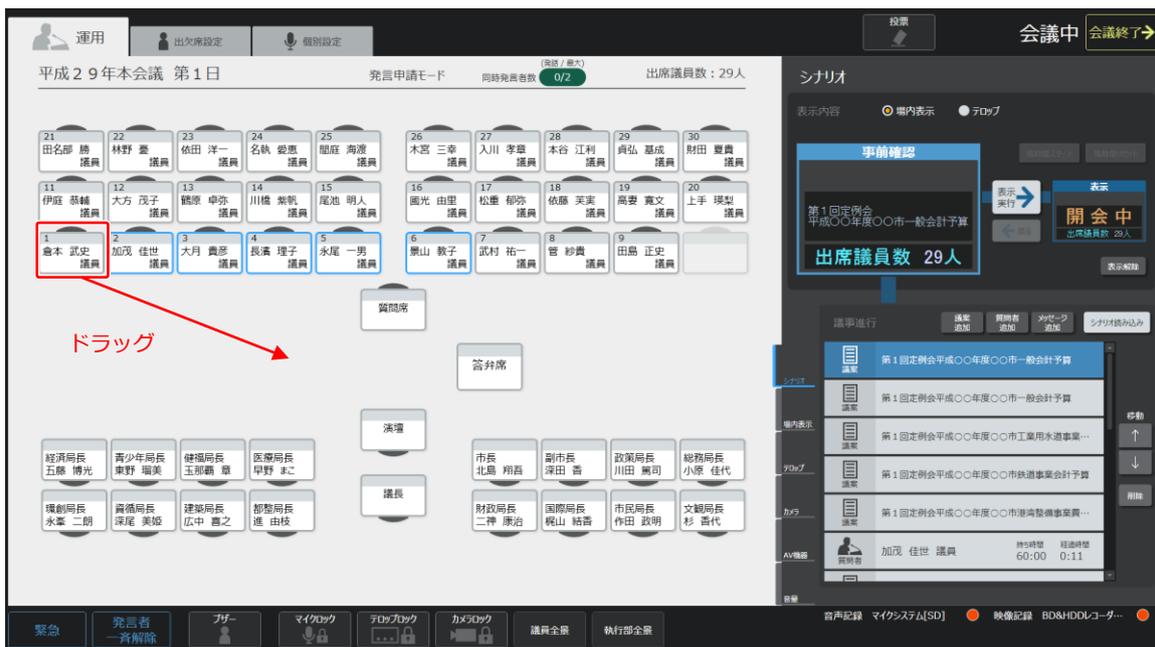
### 2.3 議員が発言するときの操作

発言者がある場合は、発言者の座席のマイクを ON にします。マイクの ON/OFF に、カメラ映像やテロップ表示が自動で連動します。

#### 2.3.1 質問席や答弁席に移動して発言するとき

質問席や答弁席での発言があるときは、次の操作で質問者や答弁者の座席を移動して、マイクを ON にします。

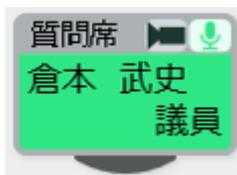
##### 1 質問する議員の座席を質問席にドラッグする



質問者席に、ドラッグした座席の議員名が表示されます。

##### 2 質問者席を選択する

質問者席のマイクが ON になり、質問者が発言できるようになります。このとき座席の色が緑色に変わります。



##### 3 発言が終わったら、質問者席をもう一度押す。

マイクが OFF になります。また、質問者席や答弁席を空いている部分にドラッグすると、表示された名前がクリアされます。

##### 4 同様に、回答する執行部の座席を答弁席にドラッグしてマイクを ON にする

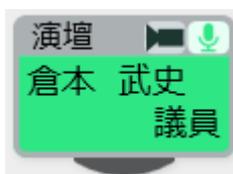
### 2.3.2 発言申請者が自席で発言するとき（発言申請モードのみ）

「発言申請者」とは、発言申請モードで、メンバーターミナルユニットの発言ボタンを押した人になります。

発言申請者が自席で発言申請すると、発言申請者の座席が橙色に変わります。



発言申請者の座席を押すと、申請者の座席のマイクが ON になり、申請者が発言できるようになります。このとき座席の色が緑色に変わります。



発言者席をもう一度押すとマイクが OFF になります。（※発言者座席のターミナルユニットの発言ボタン押下でも OFF になります。）

## 2 会議の開始

### 2.4 シナリオに関する操作

シナリオを使用して会議を進行するときに、必要に応じてシナリオを修正する場合の操作について説明します。この操作をする場合は「運用」タブを選択し、次に「シナリオ」タブを選択します。



#### 2.4.1 シナリオを読み込む

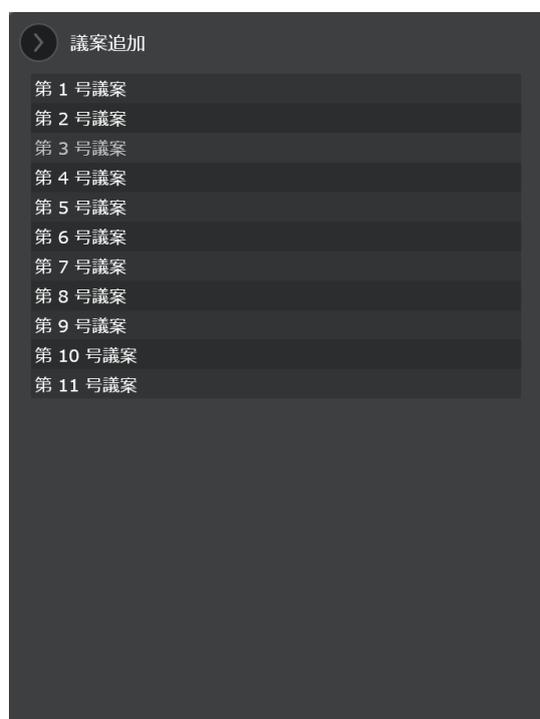
シナリオを読み込んで運用画面に表示させる場合は、「シナリオ読み込み」ボタンを押し、表示されたシナリオ一覧から使用するシナリオを選択します。選択したシナリオが議事進行リストに表示されます。なお、「メッセージ」の内容は、テロップ機能が有効ならテロップ用メッセージを表示、テロップ機能が無効なら場内表示用メッセージを表示します。



## 2.4.2 議案を追加する



- 1 議事進行リストから、追加したい議案の直前の項目を選択する
- 2 「議案追加」ボタンを押し、表示された一覧から議案を選択する



選択した議案が、1で選択した議事の直後に表示されます。

なお、最後の議事を実行中に「議案追加」ボタンを押した場合、議事進行リストの一番上（1行目）に議案が追加されます。今追加した議案を選択して、移動ボタン「↑」を1度押すと、議事進行リストの一番下（最下行）に移動します。

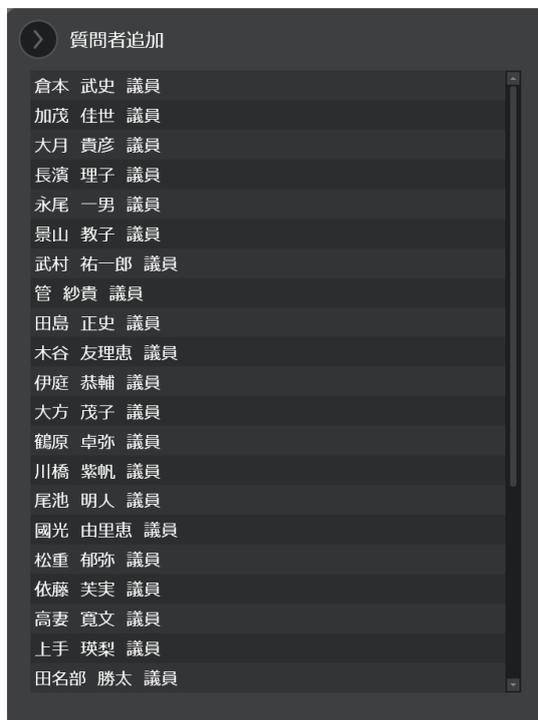
## 2 会議の開始

### 2.4.3 質問者を追加する



1 議事進行リストから、追加したい質問者の直前の議事を選択する

2 「質問者追加」ボタンを押し、表示された一覧から質問者を選択する



選択した質問者が、1 で選択した議事の直後に表示されます。

なお、最後の議事を実行中に「質問者追加」ボタンを押した場合、議事進行リストの一番上（1行目）に質問者が追加されます。

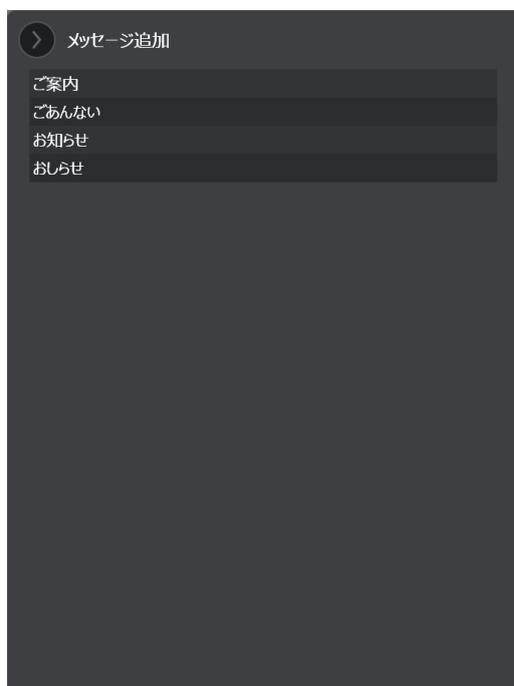
今追加した質問者を選択して、移動ボタン「↑」を1度押すと、議事進行リストの一番下（最下行）に移動します。

## 2.4.4 メッセージを追加する



1 議事進行リストから、追加したいメッセージの直前の議事を選択する

2 [メッセージ追加] ボタンを押し、表示された一覧からメッセージを選択する



選択したメッセージが、1で選択した議事の直後に表示されます。

なお、最後の議事を実行中に「メッセージ追加」ボタンを押した場合、議事進行リストの一番上（1行目）にメッセージが追加されます。今追加したメッセージを選択して、移動ボタン「↑」を1度押すと、議事進行リストの一番下（最下行）に移動します。

## 2 会議の開始

### 2.5 場内表示に関する操作

場内表示ディスプレイに議案、残時間、メッセージを表示する操作を説明します。この操作をする場合は[運用]タブを選択し、次に[場内表示]タブを選択します。



## 2.5.1 メッセージを表示する

The screenshot shows a meeting interface with the following elements:

- Top Bar:** 運用, 出欠席設定, 個別設定, 投票, 会議中, 会議終了
- Header:** 平成29年本会議 第1日, 発言申請モード, 同時発言者数 (0/2), 出席議員数: 29人
- Member Grid:** A grid of 30 member avatars, numbered 1 to 30.
- Chat Area:** 質問席, 答弁席, 済席, 議長
- Field Display Panel (Right):**
  - 事前確認 (1):** おしらせ. Content: 平成29年度〇〇市議会1回定例会は、本日(△△)開催は予定していましたが、天候の影響により、〇〇日開催の議長となります。
  - 表示 (2):** 表示実行, 開会中 (出席議員数: 29人)
  - メッセージ (3):** メッセージ
  - Message List:**
    - 1行目: おしらせ
    - 2行目: 平成29年度〇〇市議会1回定例会は、本日、△△議長は都合により欠席のため、〇〇日開催の議長となります。
    - 3行目: 〇〇日開催の議長となります。
    - 4行目: 〇〇日
- Bottom Bar:** 緊急, 発言者一斉解除, フォーン, ミュート, アップブロック, カメラオフ, 議員全員, 執行部全員, 音声記録, マイクシステム(SD), 映像記録, BD&HDDレコーダ...

## 1 [メッセージ] ボタンを押し、表示された設定エリアで場内表示したいメッセージを設定する

メッセージはリストから選択できます。また、各行メッセージに直接入力することもできます。

この画面で変更した内容は保存されません。

## 2 表示する内容を確認する

設定したメッセージが[事前確認]に表示されます。

## 3 [表示実行] ボタンを押す

設定した内容が場内表示されます。

実際の表示内容は[表示中]部分に表示されるため、ここで確認できます。

## 2 会議の開始

### 2.5.2 議案を表示する

The screenshot shows a meeting interface for '平成29年本会議 第1日'. It features a grid of member names, a central area for the speaker, and a right-hand panel for '場内表示' (In-room display). The right panel includes a '事前確認' (Pre-check) section with a '表示' (Display) button and a '表示実行' (Execute Display) button. A '議案' (Proposal) button is located below the pre-check section. A list of proposals is shown at the bottom right, with the first item being '第1回定例会 平成○○年度○○市一般会計予算'.

#### 1 [議案] ボタンを押し、表示された設定エリアで場内表示したい議案名を設定する

議案名はリストから選択できます。また、[1行目]、[2行目] に直接入力することもできます。

この画面で変更した内容は保存されません。

#### 2 表示する内容を確認する

設定した議案が [事前確認] に表示されます。

#### 3 [表示実行] ボタンを押す

設定した内容が場内表示されます。

実際の表示内容は [表示中] 部分に表示されるため、ここで確認できます。

## 2.5.3 発言者と発言残時間を表示する

平成29年本会議 第1日 発言申請モード 同時発言者数 0/2 出席議員数: 29人

場内表示

事前確認

倉本 武史 議員

59分 59秒

出席議員数 29人

表示実行 → 表示 開会中 出席議員数 29人

残時間

持時時間	60分	50分	40分	30分	20分	10分	経過時間	経過時間	経過時間
名前	倉本 武史 議員								全席外
名前	加茂 佳世 議員								全席外
名前	大月 貴彦 議員								全席外
名前	長瀬 理子 議員								全席外
名前	永尾 一男 議員								全席外
名前	黒山 敦子 議員								全席外
名前	武村 祐一 議員								全席外
名前	菅 紗貴 議員								全席外
名前	田島 正史 議員								全席外
名前	木谷 友理恵 議員								全席外

### 1 [残時間] ボタンを押し、表示された設定エリアで持ち時間と名前を設定する

議員名はリストから選択できます。また、[持ち時間]、[名前] に直接入力することもできます。この画面で変更した内容は保存されません。

### 2 表示する内容を確認する

設定した議員と残時間が [事前確認] に表示されます。

### 3 [表示実行] ボタンを押す

設定した議員と持ち時間が場内表示されます。

実際の表示内容は [表示中] 部分に表示されるため、ここで確認できます。

## 2 会議の開始

### 2.5.4 議案・残時間・メッセージを場内表示から消去する

場内表示から議案・残時間・メッセージを消去する場合は「表示解除」ボタンを押します。

(※表示解除された場合、準備中なら準備中画面、開会中なら開会中画面が表示されます。)

The screenshot displays a meeting software interface. At the top, it shows '平成29年本会議 第1日' and '出席議員数: 29人'. Below this is a grid of 30 participant cards, each with a number and name. The interface includes various control buttons at the bottom such as '緊急', '発言者一斉解除', 'マイクロック', 'ラップロック', 'カメラロック', '議案全量', and '執行部全量'. On the right side, there is a 'テロップ' (Teletext) panel with a '表示解除' button highlighted in a red box. The panel also shows a list of agenda items and a '事前確認' (Pre-check) section.

## 2.6 テロップに関する操作

映像にテロップを表示する操作を説明します。この操作をする場合は〔運用〕タブを選択し、次に〔テロップ〕タブを選択します。

The screenshot shows a meeting software interface. At the top, there are tabs for '運用' (Operation), '出欠席設定' (Attendance Setting), and '個別設定' (Individual Setting). The '運用' tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there is a header for '平成29年本会議 第1日' and '発言申請モード' (Speaking Request Mode). The main area displays a grid of participants, with some names highlighted in blue. On the right side, there is a 'テロップ' (Teletype) panel. The 'テロップ' panel has a '事前確認' (Pre-check) section and a '表示' (Display) button. Below this, there is a 'シナプ' (Synapse) section with a table of agenda items. The 'シナプ' section has a red box around the '表示' button. At the bottom, there is a control panel with buttons for '緊急' (Emergency), '発言者一斉解除' (Release all speakers), 'マイクロック' (Microphone lock), 'テロップロック' (Teletype lock), 'カメラロック' (Camera lock), '議員全員' (All members), and '執行部全員' (All executive members).

## 2 会議の開始

### 2.6.1 議案を表示する

The screenshot shows a meeting interface for '平成29年本会議 第1日'. It features a grid of member avatars, a central area for roles like '議長' (Chairman) and '副議長' (Deputy Chairman), and a right-hand panel for proposal management. The right panel includes a '議案' (Proposal) button, a '事前確認' (Pre-check) section, and a '表示実行' (Execute display) button. Red boxes and numbers 1, 2, and 3 highlight these key elements.

#### 1 [議案] ボタンを押し、表示された議案一覧から、場内表示したい議案名を選択する

リスト表示されている議案から選択できます。また、直接入力することもできます。

[クリア] ボタンを押すと、[議案] の各行がクリアされ空欄になります。

文字色や表示位置も設定できます。

この画面で変更した内容は保存されません。

#### 2 表示する内容を確認する

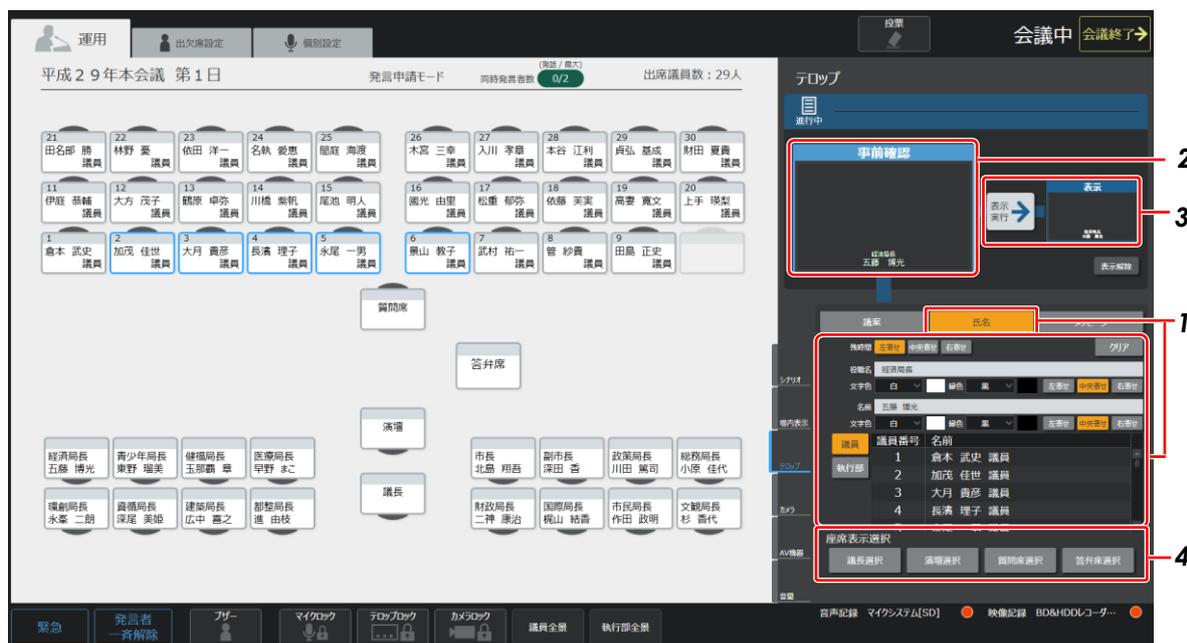
設定した議案が [事前確認] に表示されます。

#### 3 [表示実行] ボタンを押す

設定した内容がテロップとして表示されます。

実際の表示内容は [表示中] 部分に表示されるため、ここで確認できます。

## 2.6.2 役職や氏名を表示する



### 1 [氏名] ボタンを押し、表示された設定エリアに名前と役職を設定する

[議員] ボタンまたは[執行部] ボタンを押すと表示される一覧から選択できます。また、直接入力することもできます。文字色や表示位置も設定できます。

[クリア] ボタンを押すと、[名前] と [役職名] がクリアされ空欄になります。

この画面で変更した内容は保存されません。

### 2 表示する内容を確認する

設定した名前と役職は[事前確認] に表示されます。

### 3 [表示実行] ボタンを押す

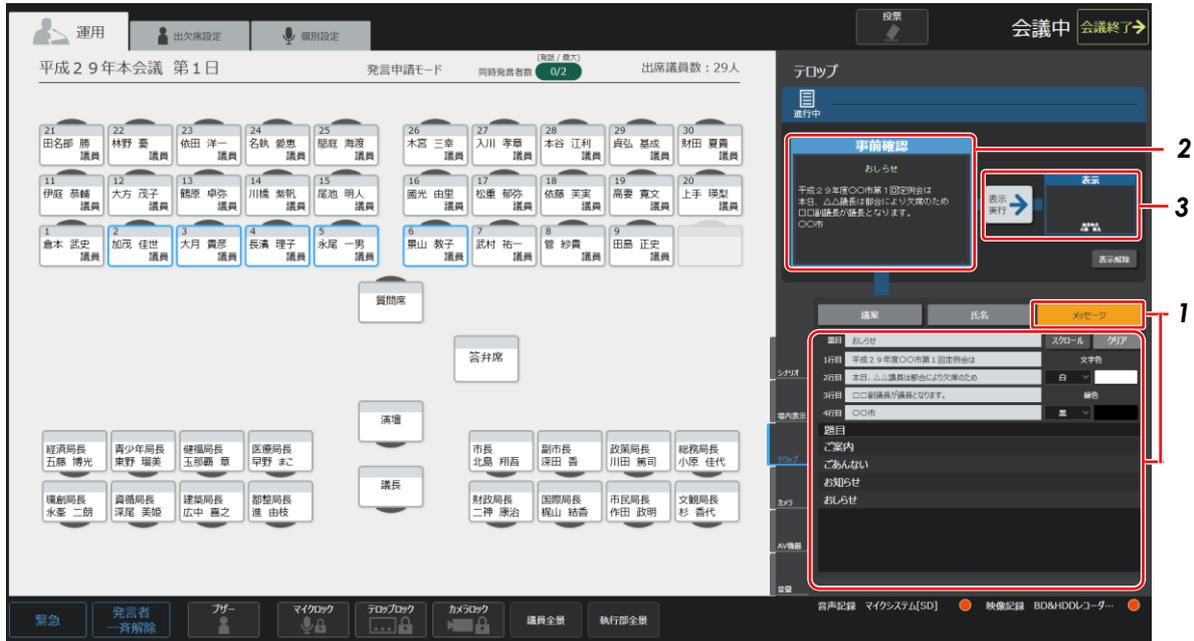
設定した名前と役職がテロップとして表示されます。

### 4 座席表示名選択

[座席表示選択] の各ボタンを押すと、議長や演壇などのテロップを強制表示します（該当する席が発言中のみ有効です）。プリセット操作などで名前が消えた場合、このボタンで表示できます。

## 2 会議の開始

### 2.6.3 メッセージを表示する



#### 1 [メッセージ表示] ボタンを押し、表示された設定エリアにメッセージを設定する

メッセージはリストから選択できます。また、直接入力することもできます。

文字色や表示位置も設定できます。

[クリア] ボタンを押すと、[題目] と [メッセージ1～4] がクリアされ空欄になります。

この画面で変更した内容は保存されません。

#### 2 表示する内容を確認する

設定したメッセージは [事前確認] に表示されます。

#### 3 [表示実行] ボタンを押す

設定したメッセージがテロップとして表示されます。

スクロールボタンを ON にして、[表示実行] ボタンを押すと、メッセージがスクロール表示されます。

## 2.6.4 テロップを表示映像から消去する

テロップを映像から消去する場合は「表示解除」ボタンを押します。

The screenshot displays a meeting interface for '平成29年本会議 第1日'. The main area shows a grid of 29 participants, with some names highlighted in blue. Below the grid are various roles like '議長' (Chairman) and '議員' (Members). On the right, the 'テロップ' (Teletype) panel is active, showing a '事前確認' (Pre-check) section with a '表示解除' (Cancel Display) button highlighted in red. Below this, there are controls for '名前' (Name) and '役職' (Position), and a list of participants with their roles.

## 2.7 その他のテロップ関連の設定

### 2.7.1 テロップを固定して発言者と連動しないようにする

座席が ON になってもテロップを変更しないで固定する設定ができます。

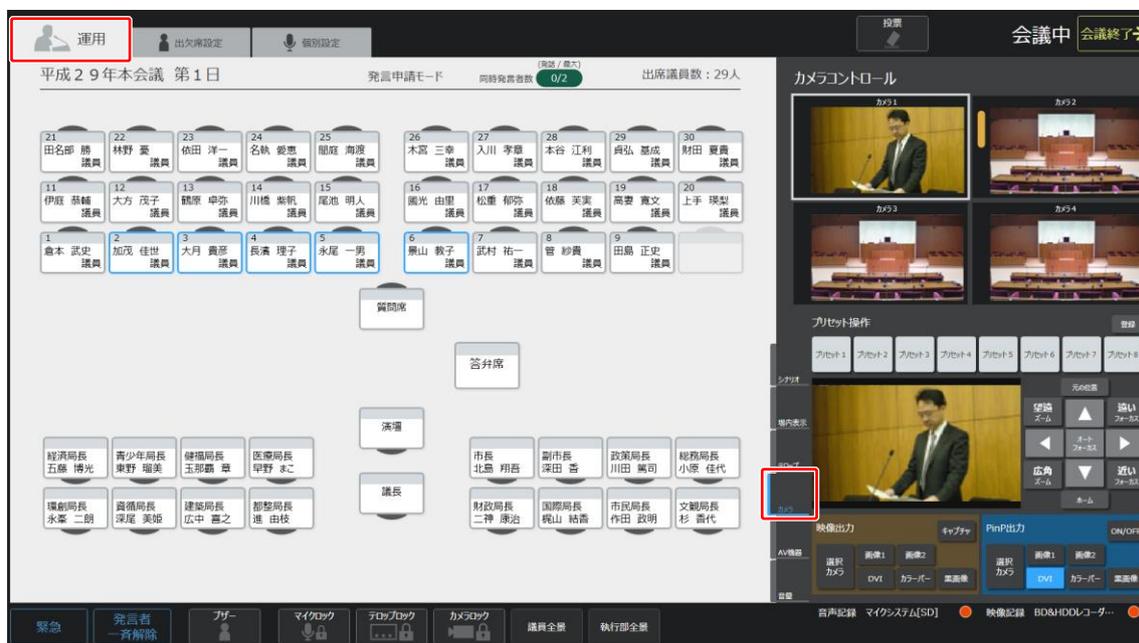
[テロップロック] ボタンを押すと、テロップが固定されます。

(※この時テロップメニュー内での操作はロックされず有効となります。)



## 2.8 カメラに関する操作

カメラ映像に関する操作を説明します。この操作をする場合は〔運用〕タブを選択し、次に〔カメラコントロール〕タブを選択します。



### 2.8.1 接続されているカメラの映像を表示する

このシステムでは、カメラを4台まで接続できます。それぞれのカメラがどのような映像を映すのかを〔カメラ1〕～〔カメラ4〕(名称は設定によって異なります)で確認できます。選択されている映像が、出力されている映像です。

出力する映像を切り替える場合は、表示したい映像を選択して〔選択カメラ〕ボタンを押します。



## 2 会議の開始

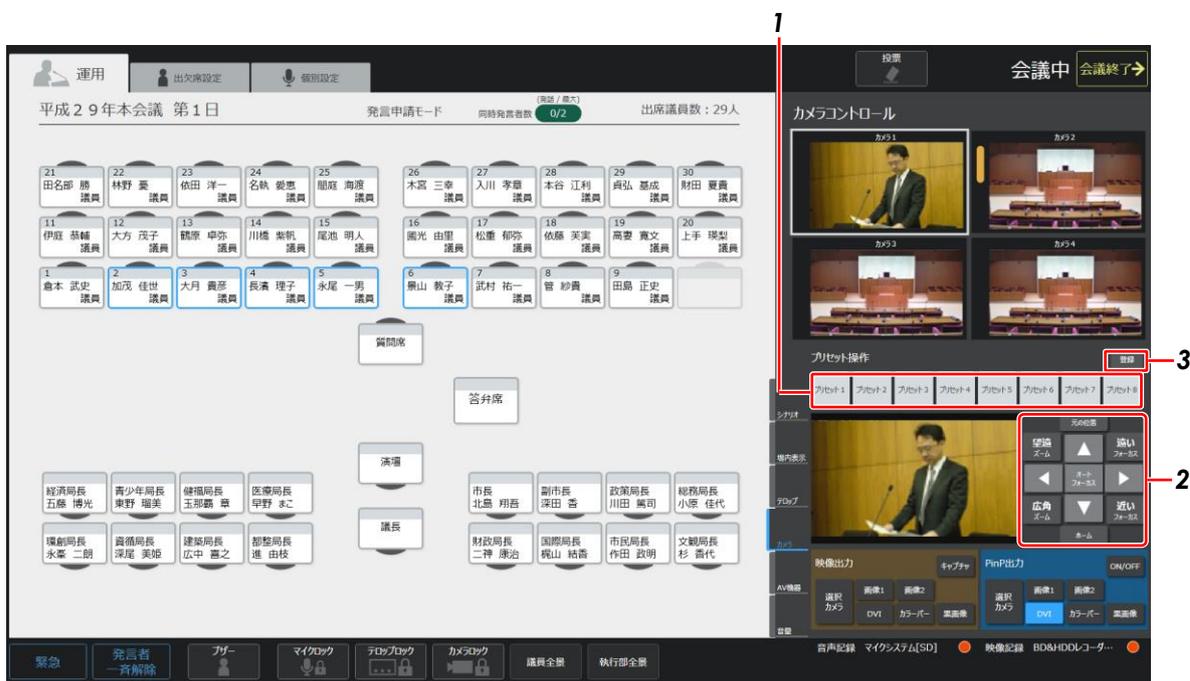
### 2.8.2 プリセットされている映像を表示する

接続するカメラシステムには、あらかじめ8種類の映像をプリセットしておくことができます。

[プリセット操作] の下に並んでいる8個のボタン（ボタン名は設定によって異なります）をクリックすると、その映像が選択状態になり出力されます。



## 2.8.3 プリセットされている映像を調整して登録する



## 1 登録されているプリセット映像のうち、調整したい映像のボタンを押す

選択したプリセット位置へカメラが移動し、出力されます。

## 2 カメラのパン、チルトなどで映像を調整する

ボタン	動き
	マウスダウンで左にパンします。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで右にパンします。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで上にチルトします。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで下にチルトします。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで望遠ズームを開始します。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで広角ズームを開始します。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで近くへのフォーカスを開始します。マウスアップで止まります。
	マウスダウンで遠くへのフォーカスを開始します。マウスアップで止まります。
	クリックでオートフォーカスを実行します。

## 3 [登録] ボタンを押す

プリセットボタン1～8を押下した時に、その位置を記憶するモードになります。

## 4 1で押した調整したい映像のボタンを押す

これで指定したプリセットの位置が変更されます。

変更後は登録ボタンをもう一度押下して、プリセットを記憶するモードを解除してください。

## 2 会議の開始

### 2.8.4 2つの映像を同時に表示する

ピクチャーインピクチャー（PinP）機能を使うことで、二つの映像を同時に表示できます。



- 1 親画面として表示したい映像を選択する
- 2 [選択カメラ] ボタンを押す
- 3 子画面として表示したい映像を選択する
- 4 [選択カメラ] ボタンを押す
- 5 [ON/OFF] ボタンを押す

設定した2つの映像が出力されます。元に戻す場合は再度 [ON/OFF] ボタンを押します。

## 2.8.5 カメラ映像以外を表示する



### 1 表示したい入力ソースを選択する

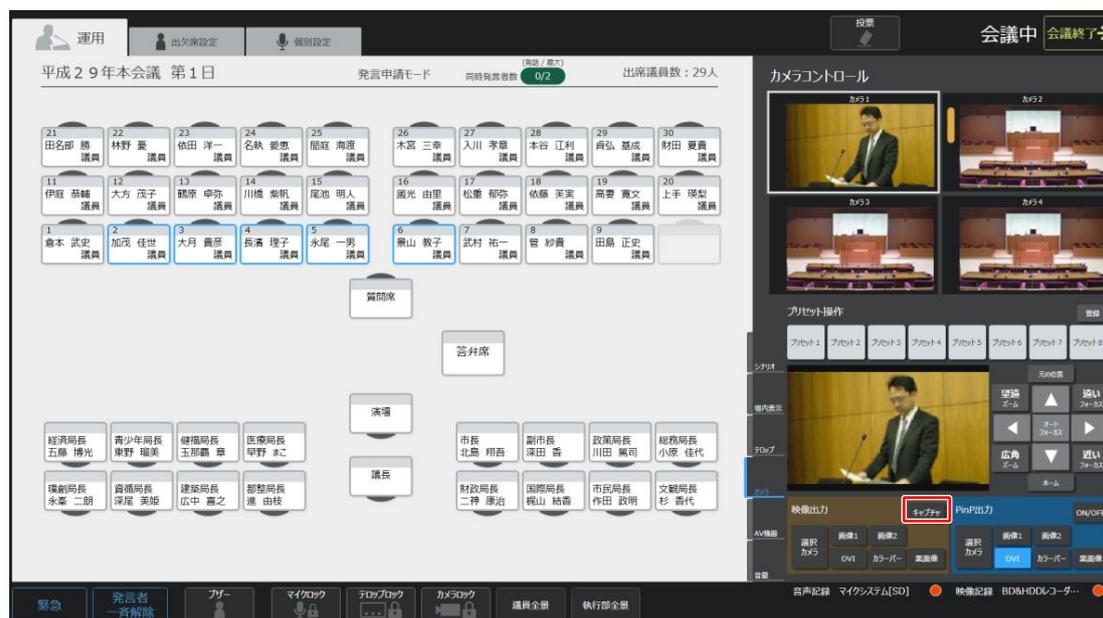
ボタン名は設定によって異なります。選択したカメラ映像以外のソースが出力に表示されます。

映像出力と同様に PinP 画像にもカメラ映像以外のソースを選択することができます。

## 2.8.6 映像の一部をキャプチャする

表示中の映像をキャプチャして、bmp ファイルとして保存することができます。[キャプチャ] ボタンを押すと、ボタンを押したときの映像が 1 枚の静止画として、事前に設定されているフォルダに保存されます。

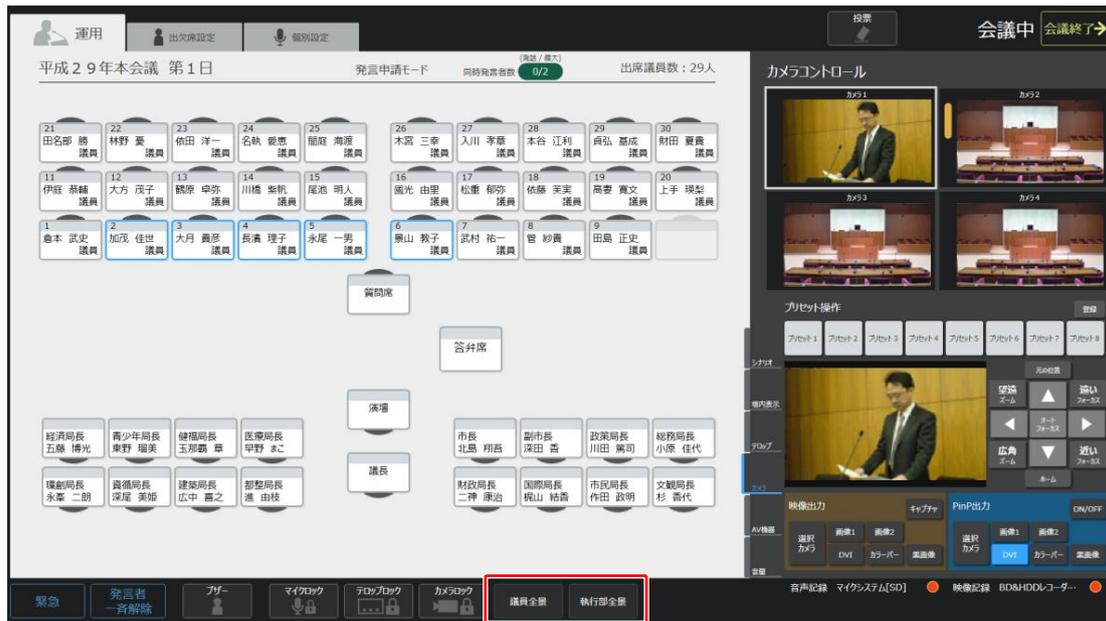
初期設定の保存先は、[C:¥JKPI¥Snap] になります。



## 2.9 その他のカメラ関連の設定

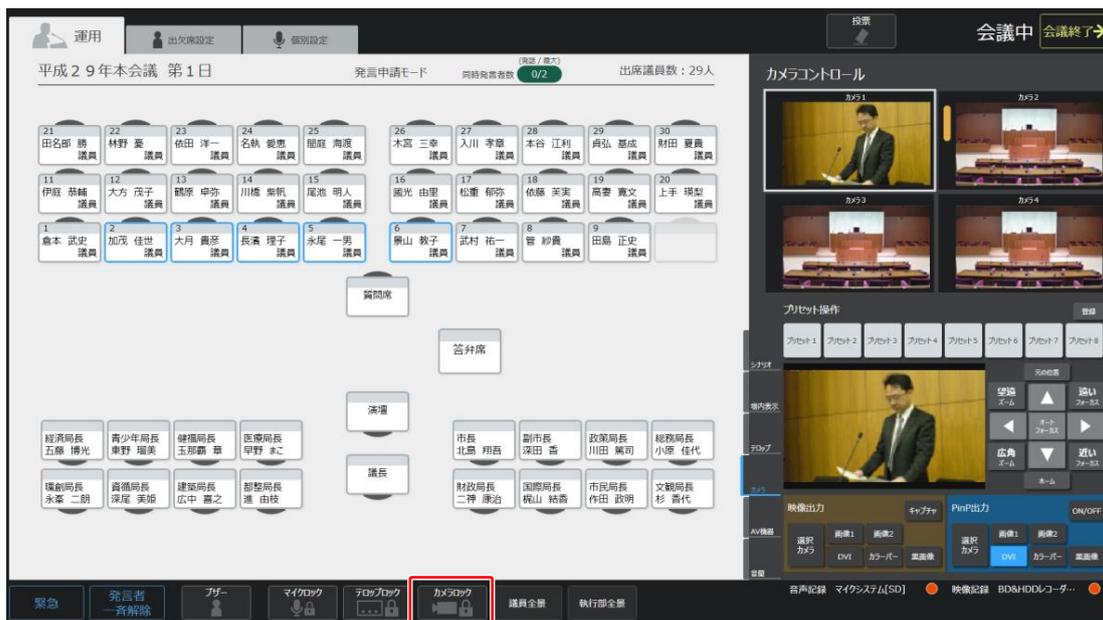
### 2.9.1 常用的に使用するカメラ映像を選択する

常用的に使う映像は、事前の設定によって、運用画面で常時ボタンを選択できます。2種類設定しておくことができ、運用画面上のボタンで映像切り替えができます。なお、ボタン名は設定によって異なります。



### 2.9.2 カメラを固定して発言者と連動しないようにする

座席が ON になっても、現在映している映像を変更しないで固定する設定ができます。[カメラロック] ボタンを押すと、現在表示中の映像に固定されます。(※この時、[カメラ] タブでの手動操作はロックされず有効となります)



## 2.10 AV 機器に関する操作

接続している AV 機器に関する操作を説明します。この操作をする場合は〔運用〕タブを選択し、次に〔AV 機器〕タブを選択します。

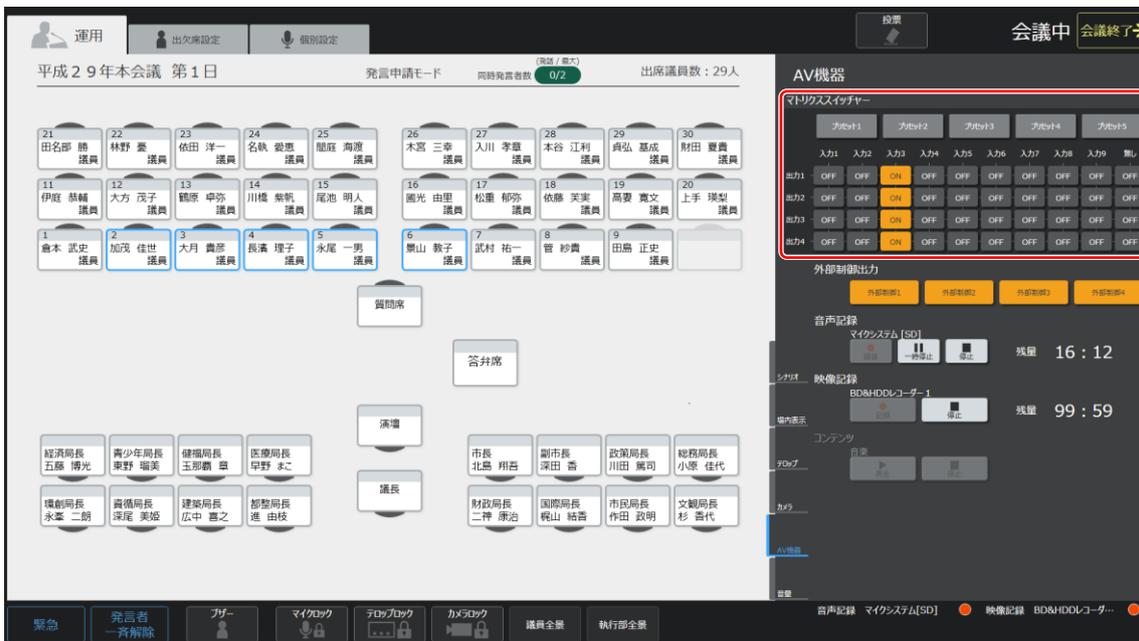
The screenshot shows the meeting control interface. At the top, the '運用' (Operation) tab is selected. Below it, the meeting title '平成29年本会議 第1日' and '出席議員数: 29人' are displayed. The main area shows a grid of participants, with some names highlighted in blue. On the right side, the 'AV機器' (AV Equipment) sub-tab is selected, showing various control buttons for AV equipment, including 'マトリクススイッチャー' (Matrix Switcher) and '外部制御出力' (External Control Output). The 'AV機器' sub-tab is highlighted with a red box.

## 2 会議の開始

### 2.10.1 マトリクススイッチャーの入出力となる映像・音声を設定する

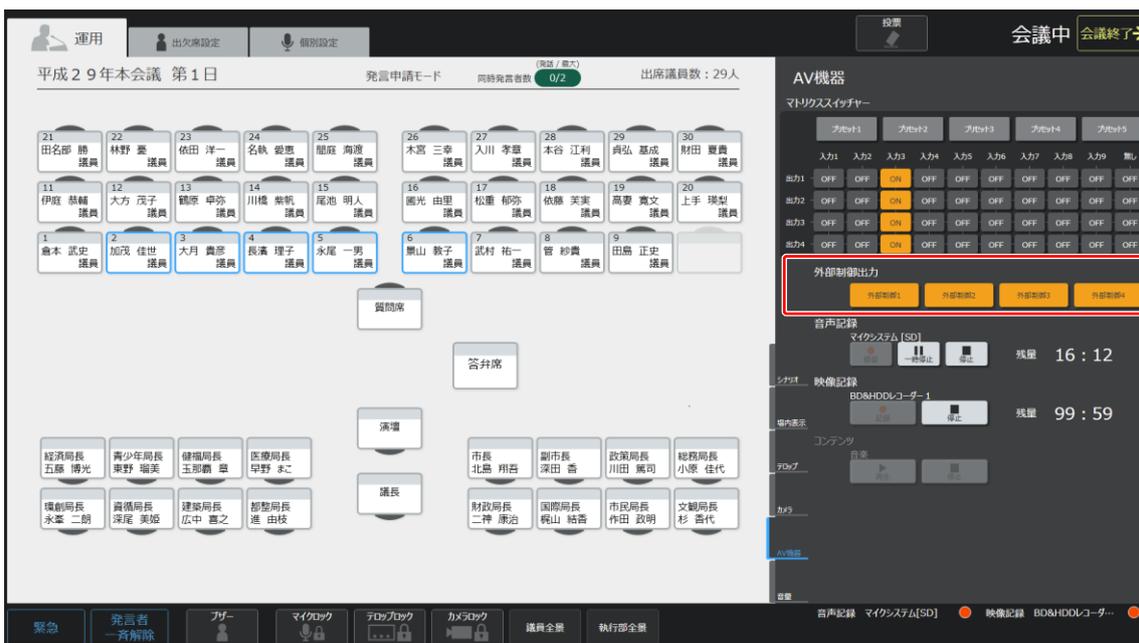
マトリクススイッチャーに設定されている入力元と出力先を変更することができます。これらは [ON] ボタンまたは [OFF] ボタンによって、切り替えられます。なお、[プリセット 1] ボタン～ [プリセット 5] ボタンには、マトリクススイッチャー側でプリセット設定されている入出力の設定です。

入力元と出力先のボタン、および [プリセット 1] ボタン～ [プリセット 5] ボタンのボタン名は設定によって異なります。



### 2.10.2 外部制御出力の ON/OFF を制御する

[外部制御] 1～4 のボタンを ON にすると、接続した機器との接点を ON/OFF できます。



## 2.10.3 録音/記録を開始・停止する

各レコーダー機器について、記録や停止、一時停止をすることができます。

これらの操作は、レコーダーごとに [録音] / [記録] ボタン、[停止] ボタン、[一時停止] ボタンで行えます。

(※音声記録は会議中のみ操作可能になります。)

また、各レコーダーの状態は、画面右下の表示で確認できます。

The screenshot displays the meeting control interface. At the top, it shows '平成29年本会議 第1日' and '発言申請モード' with '0/2' requests. A grid of 30 members is visible. The central control area has buttons for '録音' (Recording) and '記録' (Recording). The right-hand 'AV機器' (AV Equipment) panel shows recording status for '音声記録' (Audio Recording) and '映像記録' (Video Recording) with a red box highlighting the recording controls and remaining time (16:12 and 99:59).

## 2.10.4 音楽/動画を再生する

音楽や動画は [コンテンツ] の下にある [再生] ボタンで放送できます。

(※音楽/動画の操作は準備中のみ操作可能になります)

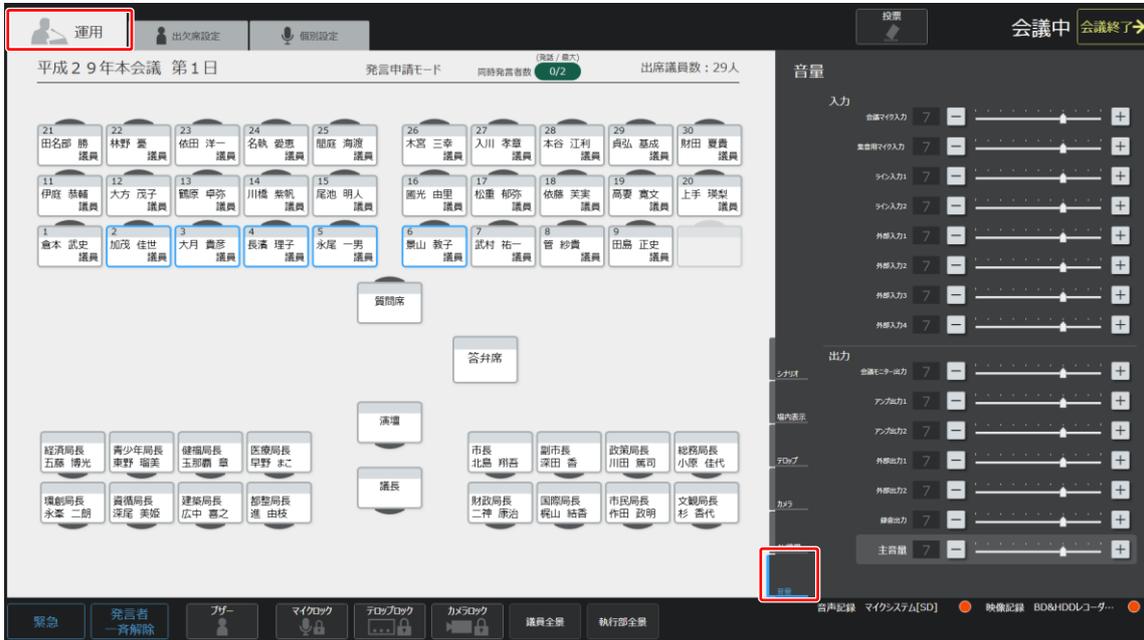
The screenshot displays the meeting control interface. The 'AV機器' (AV Equipment) panel shows the 'コンテンツ' (Content) section highlighted with a red box, indicating playback controls. The interface includes a speaker list, a central control area, and a right-hand panel for AV equipment.

## 2 会議の開始

### 2.11 マイク音量に関する操作

会議中に使用するマイクの音量に関する操作を説明します。

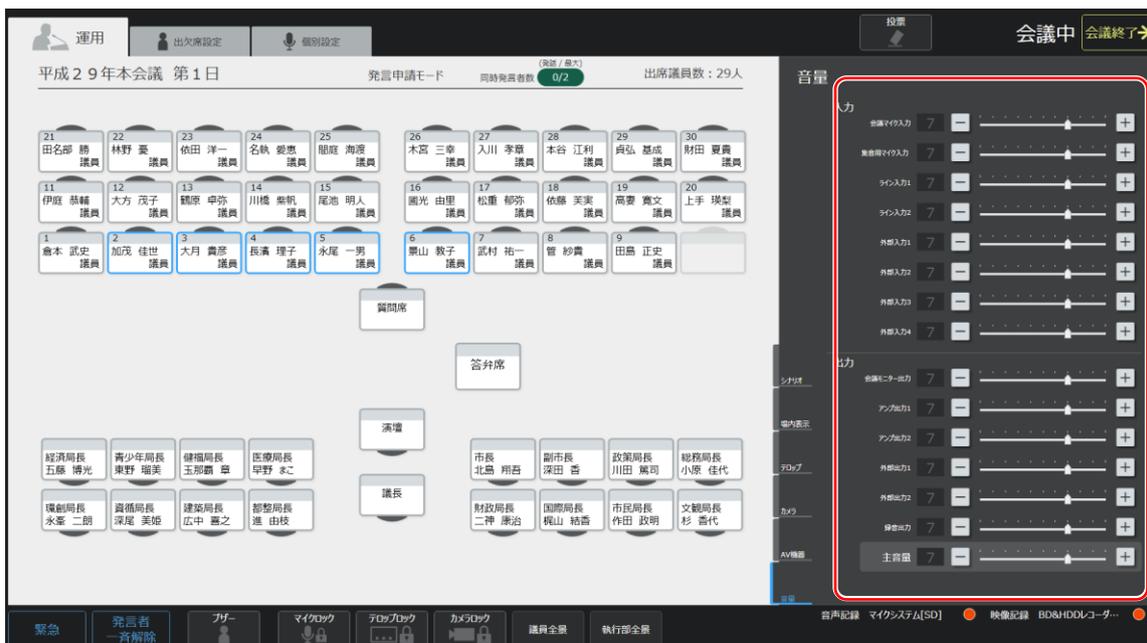
この操作をする場合は〔運用〕タブを選択し、次に〔音量〕タブを選択します。



#### 2.11.1 入出力の音量を調整する

各入力・出力の音量は、それぞれスライダーまたは〔+〕〔-〕ボタンで設定します。

各入出力の名称は、設定によって異なります



## 2.12 その他のマイク関連の設定

### 2.12.1 マスターユニット以外のマイクを強制 OFF にする

マスターユニット以外のマイクを強制 OFF にする場合は、[発言者一斉解除] ボタンを押します。

確認ダイアログが表示され、[OK] ボタンを選択すると実行されます。

The screenshot displays a meeting interface for the '平成29年本会議 第1日' (Heisei 29th General Assembly, Day 1). The interface includes a participant grid with 29 members, a central control area with buttons for '質問席' (Question席), '答弁席' (Answer席), and '議長' (Chairman), and a right-hand 'シナリオ' (Scenario) panel. At the bottom, a control bar contains several buttons, with the '発言者一斉解除' (Release all speakers) button highlighted with a red box. The status bar at the bottom right shows '音声記録' (Voice recording), 'マイクシステム[SD]' (Microphone system [SD]), '停止' (Stop), '映像記録' (Video recording), and 'BD&HDDL-ユー...' (BD&HDDL-User...).

## 2 会議の開始

### 2.12.2 マイクを操作できないようにする

マイクの発言ボタンや座席をクリックしても、現在発言している座席のマイクを変更しないで固定する設定が出来ます。

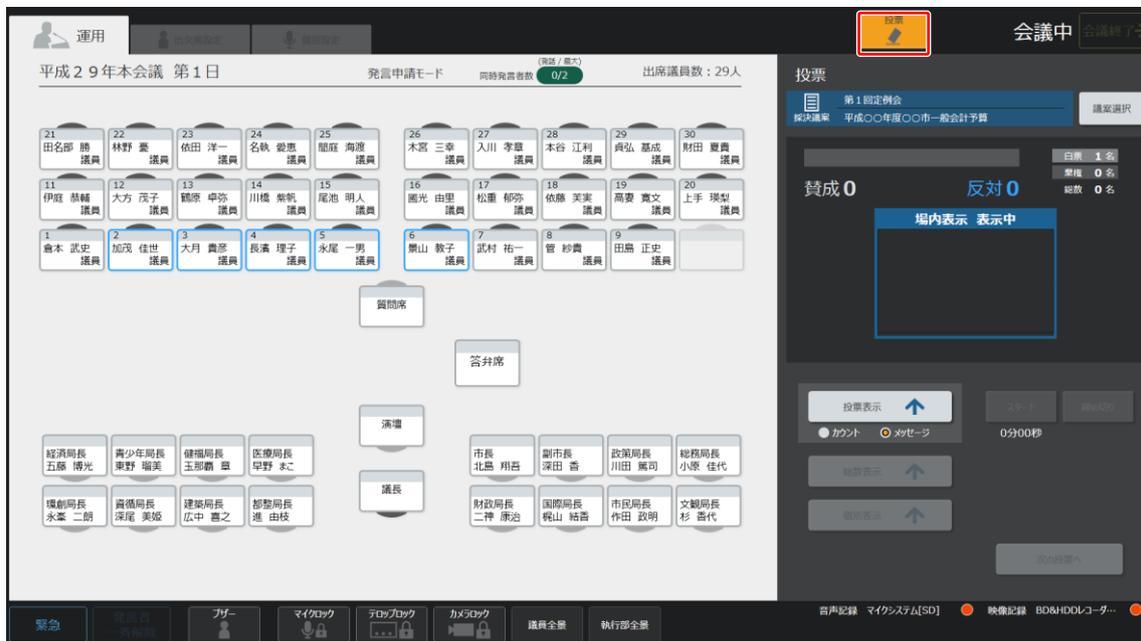
[マイクロック] ボタンを押すと、現在 ON になっているマイクが ON のままに、OFF になっているマイクは OFF のままになるよう固定されます。もう一度押すと操作が可能に戻ります。

(この時、[発言者一斉解除] ボタンの操作は有効となります。)

The screenshot displays a meeting software interface for a session titled "平成29年本会議 第1日". The main area shows a grid of 30 numbered seats, each with a participant's name and role. Below the grid are sections for "質問席" (Question Seats), "答弁席" (Answer Seats), and "議長" (Chairman). At the bottom, a control bar includes buttons for "緊急" (Emergency), "発言者一斉解除" (Release all speakers), "マイクロック" (Microphone Lock), "マイクロック解除" (Release microphone lock), "カメラロック" (Camera Lock), "マイクロック解除" (Release microphone lock), "議員全員" (All members), and "執行部全員" (All executive members). The "マイクロック" button is highlighted with a red box. On the right side, there is a "シナリオ" (Scenario) panel with a "事前確認" (Pre-check) section showing "出席議員数 29人" (Number of attending members: 29) and a "議事進行" (Meeting Progress) section with a list of agenda items.

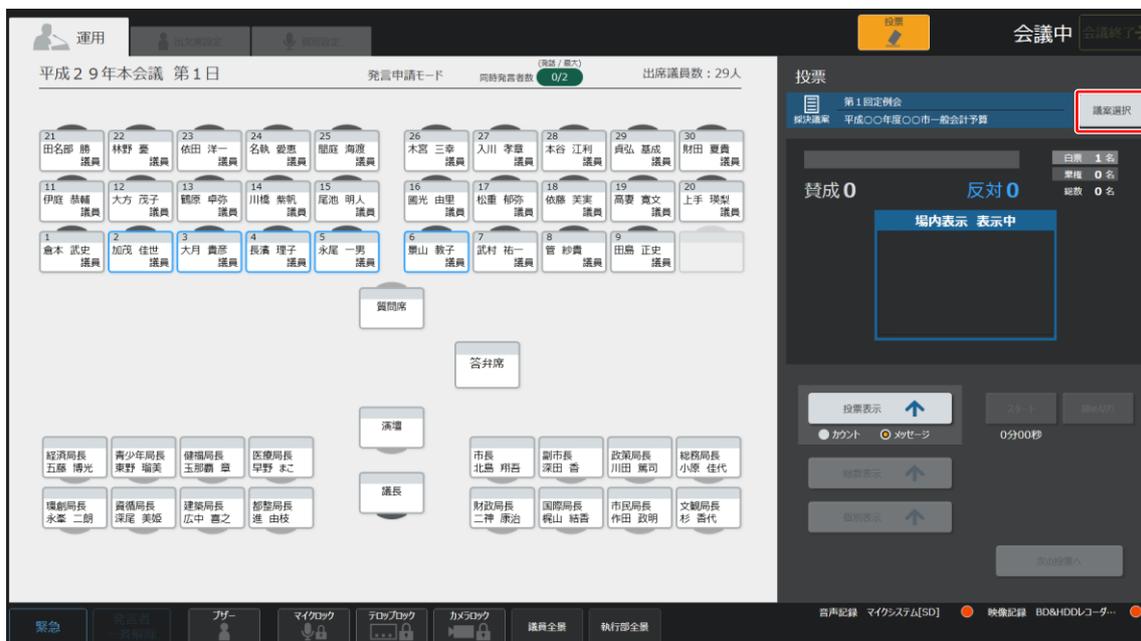
## 2.13 投票時の操作

採決する議案について投票を行うときの操作を説明します。投票を行う場合は、[投票] ボタンを押します。画面が投票モードになります。



### 2.13.1 投票する議案を選択する

[議案選択] ボタンを押すと議案一覧が表示され、投票の対象となる議案を選択できます。



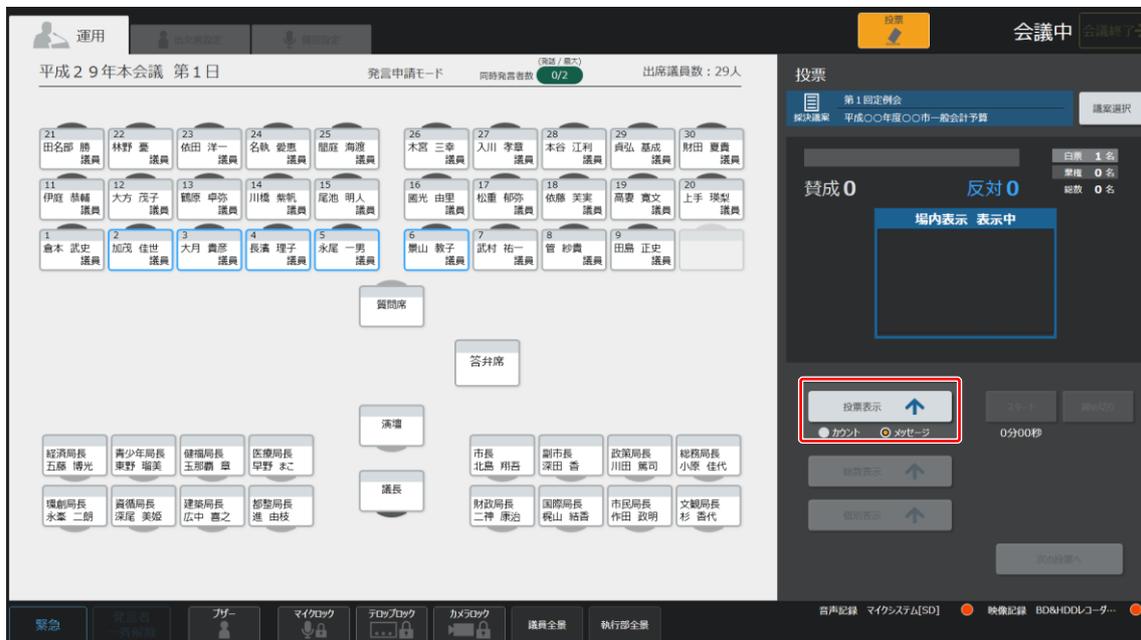
## 2 会議の開始

### 2.13.2 選択した議案を表示する

[投票表示] ボタンを押すと、選択されている議案が場内表示に反映されます。

[カウント] を選択した場合は経過時間が、[メッセージ] を選択した場合は「受付中」等のメッセージが表示されます。

(※メッセージは予め設定した文章が表示されます。)



### 2.13.3 投票を開始する

[スタート] ボタンを押すと、各議員の投票を受け付けできるようになります。

投票を受け付け中、各座席に投票状況が表示されます（賛成：○、反対：×、棄権など：ー）。

The screenshot shows a voting interface for a meeting. The main area displays a grid of 30 numbered seats (1-30) with names and roles of council members. Below the grid are buttons for '質問席' (Question), '答弁席' (Answer), '議長' (Chairman), and '議長' (Chairman). At the bottom, there are buttons for '緊急' (Emergency), 'マイクロック' (Microphone Lock), 'リモコンロック' (Remote Lock), 'カメラロック' (Camera Lock), '議員全員' (All Members), and '執行部全員' (All Executive Members). On the right side, there is a '投票' (Voting) panel showing '賛成 0' (Agree 0) and '反対 0' (Oppose 0). Below this, there is a '場内表示 表示中' (In-room display) area. At the bottom of the voting panel, there are buttons for '投票表示' (Show Voting), 'スタート' (Start), and 'ストップ' (Stop). The 'スタート' button is highlighted with a red box.

### 2.13.4 投票を締め切る

[締め切り] ボタンを押すと、投票の受け付けが終了します。

(ただし、議長は引き続き投票が可能です。)

The screenshot shows the same voting interface as in the previous image, but now the 'ストップ' (Stop) button is highlighted with a red box, indicating the end of the voting process. The 'スタート' button is no longer highlighted.

## 2 会議の開始

### 2.13.5 投票結果を場内表示する

〔総数表示〕 ボタンを押すと、投票の総数が表示されます（賛成の人数や、反対、棄権などの人数）。

〔個別表示〕 ボタンを押すと、個人別に、賛成・反対・棄権などのどれに投票したかが表示されます。

（※個別表示機能は予め設定を有効にされた場合のみ操作可能になります。）

The screenshot shows a meeting interface for '平成29年本会議 第1日'. It features a grid of 30 member names (e.g., 田名部 勝, 林野 豊) and various administrative roles (e.g., 市長 北島 明吾). On the right, a '投票' (Voting) panel is visible, showing '賛成 0' and '反対 0'. A red box highlights the '個別表示' (Individual Display) button in the voting panel.

10:37

第1回定例会  
平成〇〇年度〇〇市一般会計予算

賛成	反対	投票総数
30	16	47
棄権 1	白票 13	

10:46

第1回定例会  
平成〇〇年度〇〇市一般会計予算

賛成 15	反対 7	棄権 8	白票 1
倉本 武史	田島 正史	沼上 隆昌	藝崎 准
加茂 佳世	木谷 友理恵	嶽 公江	真琴 真子
大月 貴彦	伊庭 恭輔	明田川 浩	鯉谷 喜久夫
長濱 理子	大方 茂子	賀集 哲子	糸村 千章
永尾 一男	鶴原 卓弥	越井 倫生	川端 達
巖山 教子	川橋 恭帆	桑澤 絵美香	對間 理早
武村 祐一郎	尾池 明人	島森 雅志	赤神 大暉
菅 紗貴			木我 結友

## 2.13.6 投票を終了する

[次の投票へ] ボタンを押すと、もう一度議案選択から操作可能になります。

また、表示中の投票結果がクリアされます。(※投票ログが出力されます。)

投票を終了する場合は、[投票] ボタンを押します。

The screenshot displays a meeting software interface during a voting session. At the top, it shows '平成29年本会議 第1日' and '出席議員数: 29人'. A central grid lists 30 members with their names and roles. On the right, a '投票' (Voting) panel shows '賛成 0' (Agree 0) and '反対 0' (Oppose 0) counts. Below the counts are buttons for '投票表示' (Show Voting) and '次の投票へ' (Next Voting), with the latter highlighted by a red box. The bottom of the screen features a control bar with icons for '緊急' (Emergency), 'マイクロック' (Microphone Lock), 'カメラロック' (Camera Lock), and other system functions.

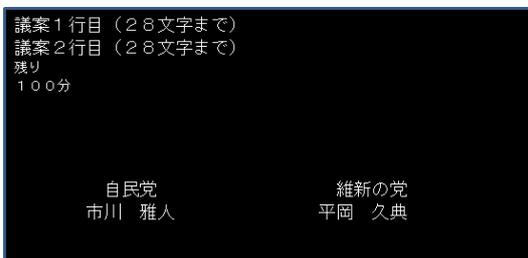
## 2 会議の開始

### 2.14 対面討議時の操作

対面討議（画面を二分割して二人の映像を表示する）を開始する場合は、[対面モード] ボタンを押します。設定されている SDI スイッチャーの情報に従って映像が表示されます。



次のようなテロップが表示されます。表示される内容は設定によって異なります。



## 2.15 緊急に会議を中断する操作

会議が紛糾した場合などは、一旦緊急モードにして会議の運用を中断します。

緊急モード時のマイクやカメラなどの機器状態は設定によって異なります。

緊急モードにする場合は「緊急」ボタンを押します。再開する場合は再度「緊急」ボタンを押します。

The screenshot displays a meeting control interface for a session titled "平成29年本会議 第1日". The interface includes a grid of participant names and roles, a central control area with buttons for "質問席" (Question席), "答弁席" (Answer席), "議長" (Chairman), and "議長" (Chairman). A red box highlights the "緊急" (Emergency) button in the bottom left corner. The right side of the interface shows a "シナリオ" (Scenario) panel with a "開会中" (Meeting in Progress) status and a "出席議員数 29人" (29 Members Present) indicator.

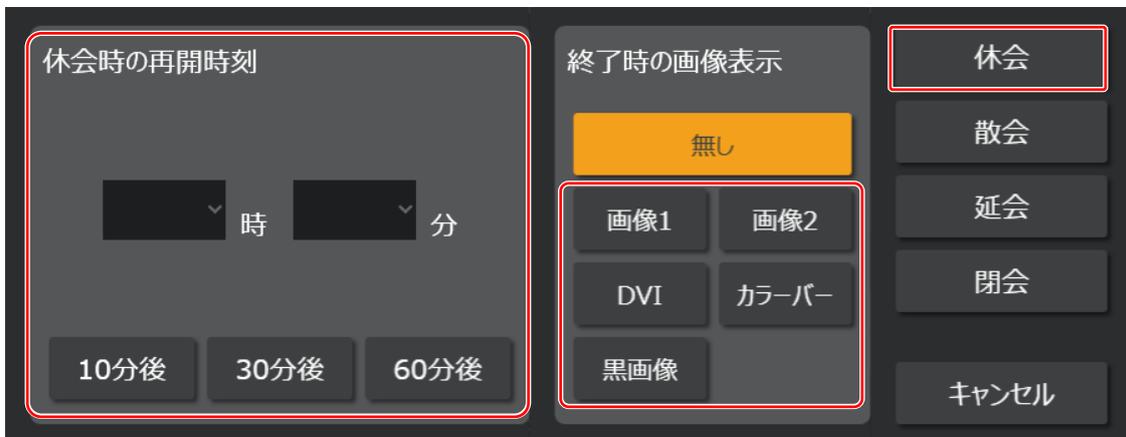
## 2 会議の開始

### 2.16 休会時の操作

#### 1 【会議終了】 ボタンを押す



次のメニューが右上に表示されます。



#### 2 【休会時の再開時刻】を設定し、必要であれば休憩中に表示される画像を【画像1】ボタン、【画像2】ボタン、【DVI】ボタン、【カラーバー】ボタン、【黒画像】ボタンから選択して、【休会】ボタンを押す

休憩時間が場内表示されます。【休会時の再開時刻】の下に並んでいる3つのボタンには、あらかじめ指定した休憩時間をプリセットしておくことができます。

プリセットボタンを押すと、現在の時刻に休憩時間を追加した時刻が設定されます。

なお、画像1と画像2の画像は、カメラスイッチャー側で設定された画像です。

(※再開時刻を空のままにした場合、代わりに予め設定した文章が場内表示されます。)

## 2.17 散会・延会・閉会してシステムを終了する操作

### 1 [会議終了] ボタンを押す



次の画面が表示されます。



### 2 [散会]、[延会]、または[閉会] ボタンを押す

会議が終了します。

散会の場合、テロップおよび場内表示に「散会」と表示されます。

延会の場合、テロップおよび場内表示に「延会」と表示されます。

閉会の場合、テロップおよび場内表示に「閉会」と表示されます。

画面が[開会準備]画面に戻り、[ホーム]ボタンを押すと[ホーム]画面に戻ります。



---

## 3 会議履歴の確認

---

この章では会議での発言や投票結果などを記録したログファイルについて説明します。

### 3.1 ログファイルを確認する

会議のログや投票結果などのログは次の 5 種類あり、あとから確認することができます。

- ・ 発言ログ：マイク ON/OFF、テロップ ON/OFF されたときのログ  
[C:¥Users¥%username%¥AppData¥Roaming¥JKPI¥TZ-PM5000¥Minutes¥Remark] フォルダ内に作成されます。
- ・ 投票ログ：投票機能を実行したときの結果ログ  
[C:¥Users¥%username%¥AppData¥Roaming¥JKPI¥TZ-PM5000¥Minutes¥Vote] フォルダ内に作成されます。
- ・ 点検ログ：システム点検を実行したときのログ  
[C:¥Users¥%username%¥AppData¥Roaming¥JKPI¥TZ-PM5000¥UX¥Check] フォルダ内に作成されます。
- ・ アプリケーションログ：アプリケーション内の動作ログ  
[C:¥Users¥%username%¥AppData¥Roaming¥JKPI¥TZ-PM5000¥UX¥Application] フォルダ内に作成されます。
- ・ 自動点検ログ：ターミナルユニット自動点検を実行した時のログ  
[C:¥Users¥%username%¥AppData¥Roaming¥JKPI¥TZ-PM5000¥UX¥TUCheck] フォルダ内に作成されます。

---

## 4 情報の登録

---

この章では、会議に出席する議員や、討議する議案など、運用の際必要となる情報の登録方法を説明します。

## 4.1 登録画面を表示する

### 1 デスクトップ上の【会議システム】アイコンをダブルクリックする

全ての接続機器の立ち上がりを確認後、起動してください。



【スプラッシュ】画面が表示されます。

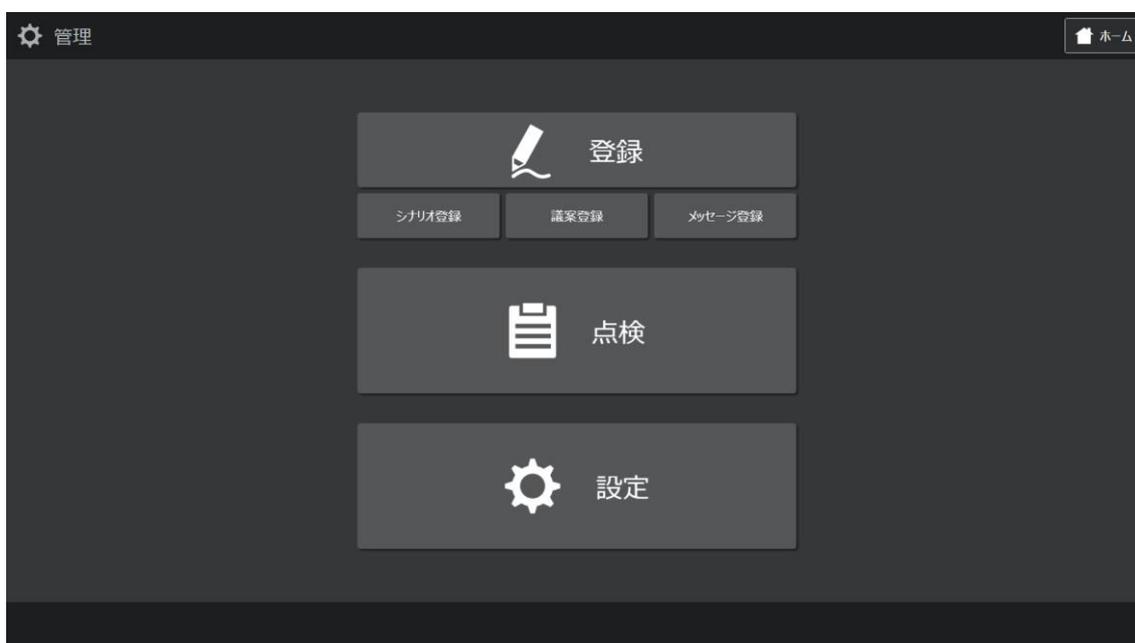


続いて【ホーム】画面が表示されます。



## 2 [ホーム] 画面の [管理] ボタンを押す

[管理メニュー] 画面が表示されます。



<次のページに続く>

## 4 情報の登録

---

### 3 [登録] ボタン、[シナリオ登録] ボタン、[議案登録] ボタン、または[メッセージ登録] ボタンを押す

[登録] ボタンを押した場合、次の[登録メニュー]画面が表示されます。[登録メニュー]画面から登録する項目を選択して各登録画面を表示できます。

各画面のテロップ、場内表示、対面討議のエリアは、テロップ、場内表示、対面討議の機能がない場合は表示されません。

#### メモ

- ・[登録メニュー]画面の[?]ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、各登録画面で登録したデータが他の画面でどのように使用されるかという説明をお読みいただけます。



## 4.2 議員を登録する

議員を登録するには、[登録メニュー] 画面の [議員登録] ボタンを押して、[議員登録] 画面を表示します。  
機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・[議員登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.2.1 議員の新規登録

議員番号	名前	持ち時間	リスト移動
1	倉本 武史 議員	60分 00秒	↑ ↓ 削除

#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 議員の情報を入力する

- ・[持ち時間] とは、会議で発言するときに与えられる発言時間のことです。
- ・[座席ボタン] とは、会議の運用画面の座席エリアに配置されるボタンのことです。

#### 3 カメラ映像に表示するテロップ、および場内表示ディスプレイに表示する内容を入力する

#### 4 対面討議の場合にカメラ映像に表示するテロップを入力する

#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.2.2 既存の議員情報の変更

議員番号	名前	持ち時間
1	倉本 武史 議員	60分 00秒
2	加茂 佳世 議員	60分 00秒
3	大月 尚彦 議員	60分 00秒
4	長濱 理子 議員	60分 00秒
5	永尾 一男 議員	60分 00秒
6	原山 教子 議員	60分 00秒
7	武村 祐一 議員	60分 00秒
8	菅 紗貴 議員	60分 00秒

#### 1 変更したい議員を選択する

選択した議員の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.3 執行部を登録する

執行部を登録するには、[登録メニュー] 画面の [執行部登録] ボタンを押して、[執行部登録] 画面を表示します。  
機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・ [執行部登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.3.1 執行部の新規登録

#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 執行部の情報を入力する

[座席ボタン] とは、会議の運用画面に表示される座席エリアに配置されるボタンのことです。

#### 3 カメラ映像に表示するテロップを入力する

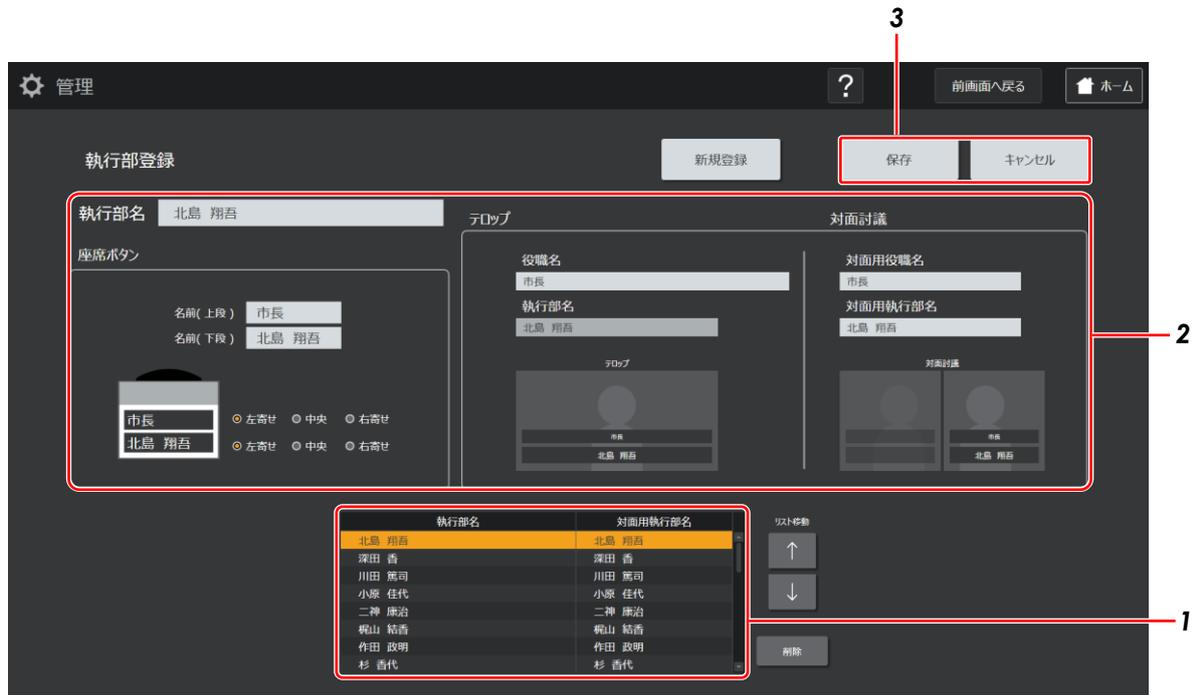
#### 4 対面討議の場合にカメラ映像に表示するテロップを入力する

#### 5 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.3.2 既存の執行部情報の変更



#### 1 変更したい執行部を選択する

選択した執行部の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.4 議案を登録する

議案を登録するには、[管理メニュー] 画面の [議案登録] ボタンを押して [議案登録] 画面を表示します。

また、[登録メニュー] 画面の [議案登録] ボタンを押すことでも表示できます。

機能有無により画面の構成が変わります。

メモ

- ・ [議案登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.4.1 議案の新規登録

#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 議案番号を入力する

#### 3 カメラ映像に表示するテロップ、および場内表示ディスプレイに表示する内容を入力する

#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.4.2 議案一覧のエクスポートとインポート

リストに表示される議案一覧は、csv ファイルとして保存しておくことができ（エクスポート）、そのファイルを登録時に呼び出してリストに表示させることができます（インポート）。



#### (1) エクスポート

【エクスポート】ボタンを押し、フォルダを選択するダイアログが表示されたら、保存先を選択して【保存】ボタンを押す

現在表示されているリストの内容が csv ファイルとして保存されます。

ダイアログを表示したときの保存先は、[C:\Users\%gikai%\Documents] になります。

#### (2) インポート

【インポート】ボタンを押し、ファイルを選択するダイアログが表示されたら、読み込むファイルを選択して【開く】ボタンを押す

選択したファイルの内容が画面下部のリストに表示されます。

## 4.4.3 既存の議案情報の変更

議案番号	1行目 (上段)	2行目 (下段)
1	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市一般会計予算
2	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市一般会計補正予算
3	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市鉄道事業会計予算
4	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市工業用水事業会計予算
5	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市下水道事業会計予算
6	第 1 回定例会	平成〇〇年度〇〇市港湾整備事業費会計予算
7	第 1 回定例会	〇〇市副市長の選任
8	第 1 回定例会	〇〇市教育委員会委員の任命

**1 変更したい議案を選択する**

選択した議案の情報が画面に表示されます。

**2 設定内容を変更する****3 [保存] ボタンを押す**

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.5 テロップおよび場内表示ディスプレイに表示するメッセージを登録する

テロップや場内表示ディスプレイに表示するメッセージを登録するには、[管理メニュー] 画面の [メッセージ登録] ボタンを押して、[メッセージ登録] 画面を表示します。

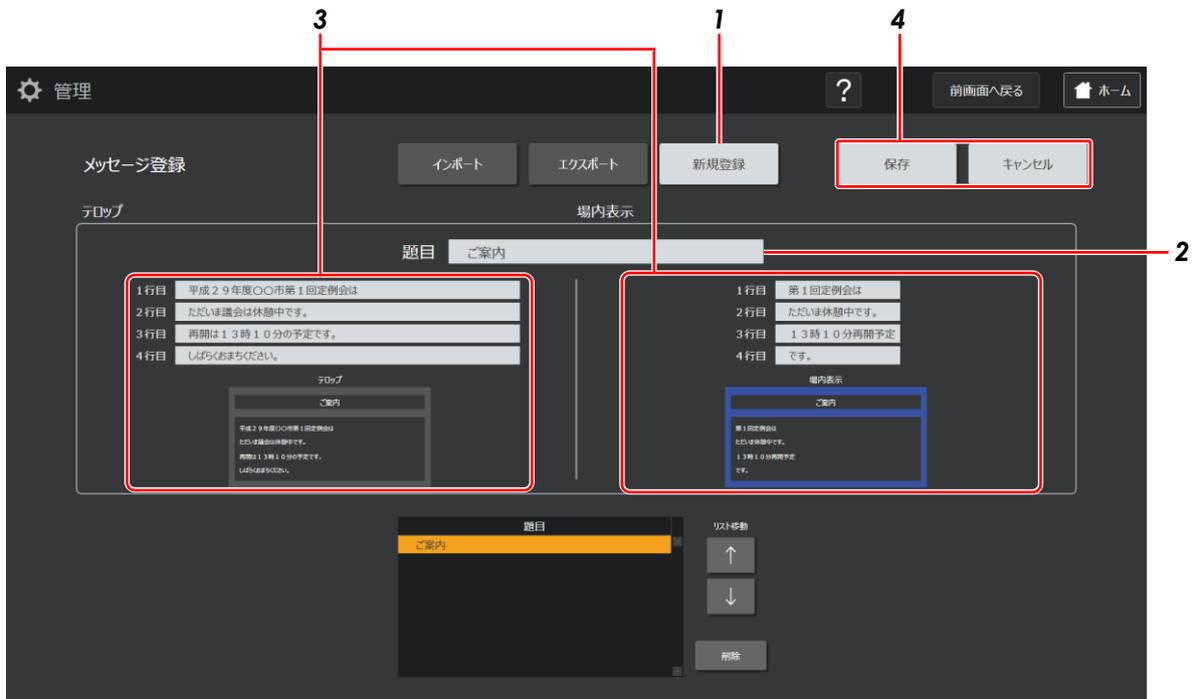
また、[登録メニュー] 画面の [メッセージ登録] ボタンを押すことでも表示できます。

機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・ [メッセージ登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.5.1 テロップおよび場内表示メッセージの新規登録



#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 題目を入力する

#### 3 カメラ映像に表示するテロップ、および場内表示ディスプレイに表示する内容を入力する

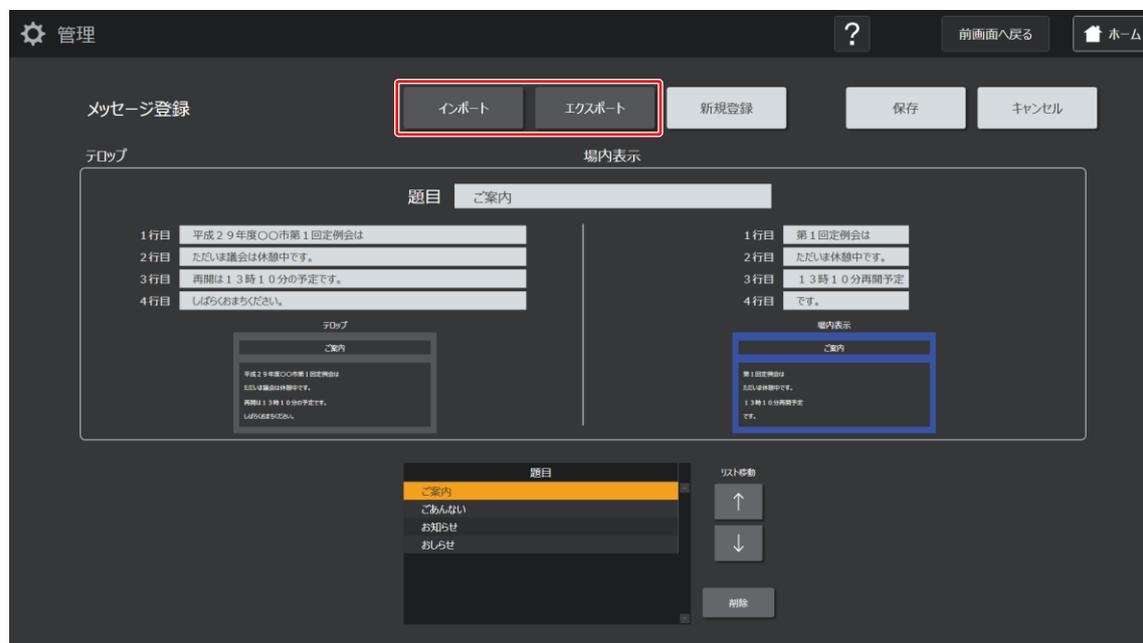
#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

## 4.5.2 メッセージ一覧のエクスポートとインポート

リストに表示されるメッセージ一覧は、csv ファイルとして保存しておくことができ（エクスポート）、そのファイルを登録時に呼び出してリストに表示させることができます（インポート）。



### (1) エクスポート

【エクスポート】ボタンを押し、フォルダを選択するダイアログが表示されたら、保存先を選択して【保存】ボタンを押す

現在表示されているリストの内容が csv ファイルとして保存されます。

ダイアログを表示したときの保存先は、[C:¥Users¥gikai¥Documents] になります。

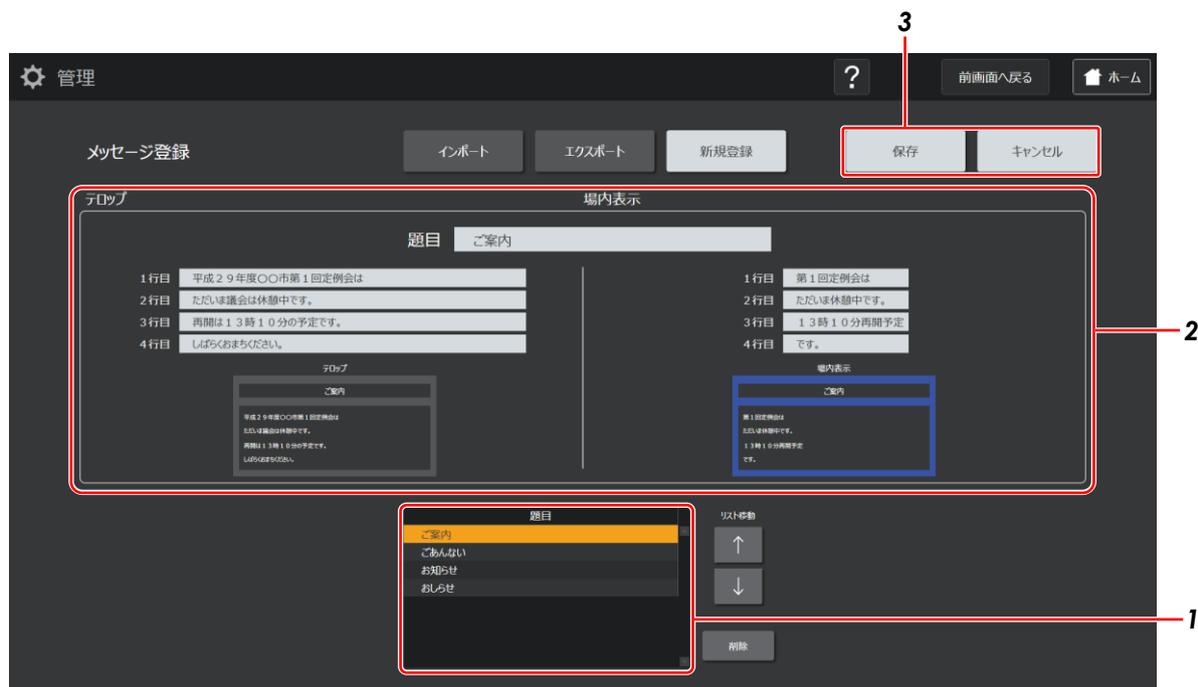
### (2) インポート

【インポート】ボタンを押し、ファイルを選択するダイアログが表示されたら、読み込むファイルを選択して【開く】ボタンを押す

選択したファイルの内容が画面下部のリストに表示されます。

ダイアログを表示したときの保存先は、[C:¥Users¥gikai¥Documents] になります。

### 4.5.3 既存のメッセージの変更



#### 1 変更したい題目を選択する

選択した題目の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.6 会派を登録する

会派を登録するには、[登録メニュー] 画面の [会派登録] ボタンを押して、[会派登録] 画面を表示します。  
機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・[会派登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.6.1 会派の新規登録

#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 会派の情報を入力する

[持ち時間] とは、会議で発言するときに与えられる発言時間のことです。

#### 3 対面討議の場合にカメラ映像に表示するテロップを入力する

#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.6.2 既存の会派情報の変更



#### 1 変更したい会派を選択する

選択した会派の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.7 委員会を登録する

委員会を登録するには、[登録メニュー] 画面の [委員会登録] ボタンを押して、[委員会登録] 画面を表示します。  
機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・[委員会登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.7.1 委員会の新規登録

#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 委員会名を入力する

#### 3 対面討議の場合にカメラ映像に表示するテロップを入力する

#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.7.2 既存の委員会情報の変更



#### 1 変更したい委員会を選択する

選択した委員会の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

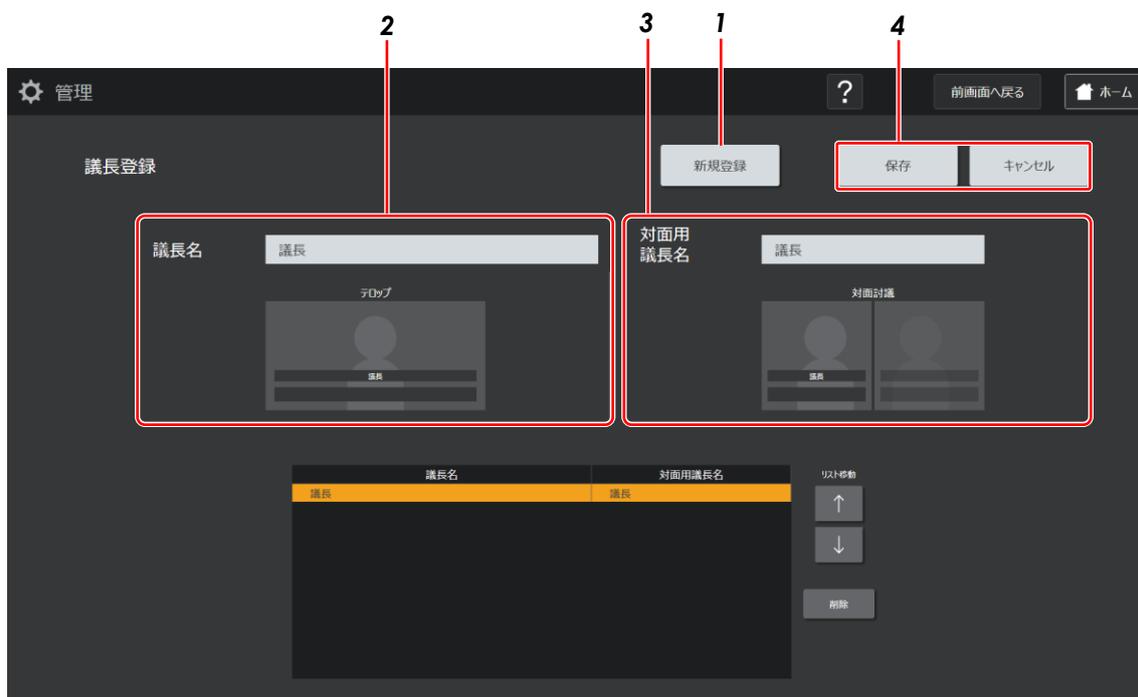
## 4.8 議長を登録する

議長を登録するには、[登録メニュー] 画面の [議長登録] ボタンを押して、[議長登録] 画面を表示します。  
機能有無により画面の構成が変わります。

### メモ

- ・[議長登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、テキスト入力欄の最大入力文字数などの説明をお読みいただけます。

### 4.8.1 議長の新規登録



#### 1 [新規登録] ボタンを押す

画面下部のリストに、新規の行が表示されます。

#### 2 議長名を入力する

#### 3 対面討議の場合にカメラ映像に表示するテロップを入力する

#### 4 [保存] ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、[新規登録] ボタンを押す前の状態に戻ります。

### 4.8.2 既存の議長情報の変更



#### 1 変更したい議長を選択する

選択した議長の情報が画面上に表示されます。

#### 2 設定内容を変更する

#### 3 [保存] ボタンを押す

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。

## 4.9 シナリオを登録する

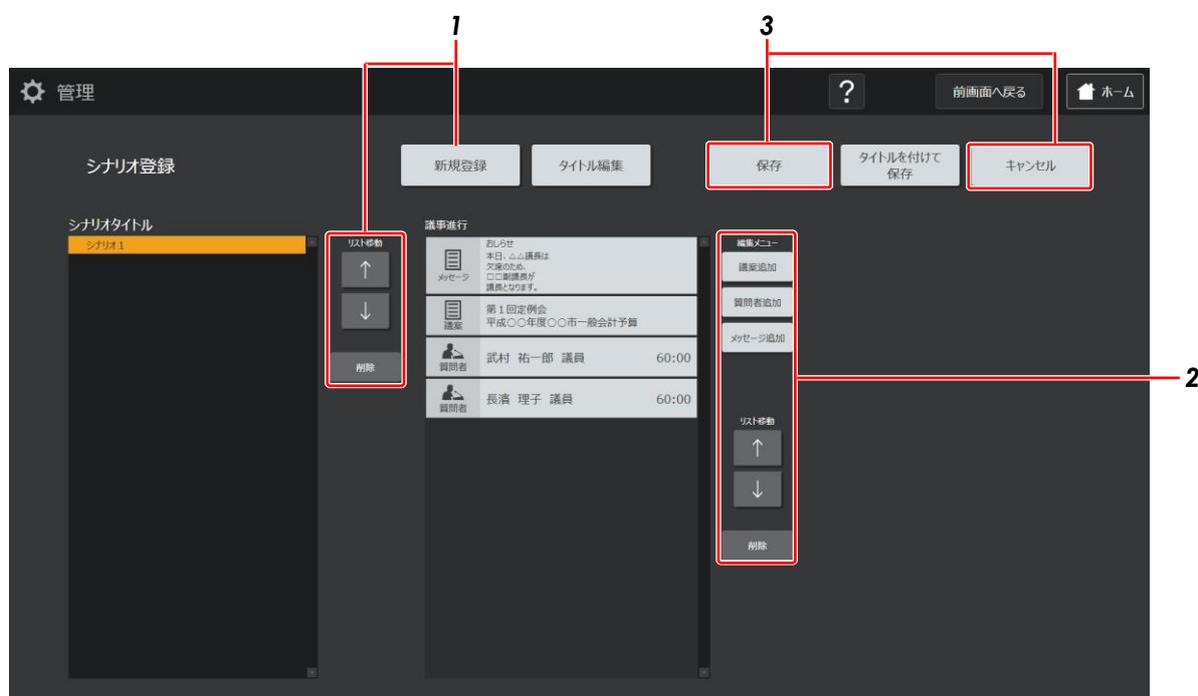
TZ-PM5000 を使用した会議システムでは、あらかじめ議案や質問者、メッセージを順序立てて「シナリオ」として登録し、それを運用画面で確認しながら会議を進行することができます。

シナリオを登録するには、[管理メニュー] 画面の [シナリオ登録] ボタンを押して、[シナリオ登録] 画面を表示します。また、[登録メニュー] 画面の [シナリオ登録] ボタンを押しても表示できます。

### メモ

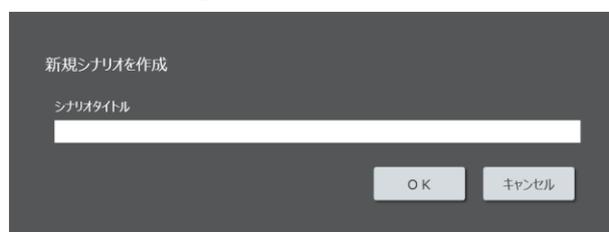
- ・ [シナリオ登録] 画面の [?] ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示され、シナリオの新規登録などの操作方法をお読みいただけます。

### 4.9.1 シナリオの新規登録



#### 1 [新規登録] ボタンを押す

[シナリオタイトル作成] ダイアログが表示されます。



これから作成するシナリオ名を入力して [OK] ボタンを押すと、画面左のシナリオタイトルリストにシナリオが追加されます。シナリオタイトルリスト右側の [リスト移動] ボタンでシナリオを並べ替えできます。[削除] ボタンでシナリオを削除できます。

<次のページに続く>

## 4 情報の登録

---

### 2 【編集メニュー】の各ボタンで議事を追加する

- ・【議案追加】ボタン

シナリオタイトルリストからシナリオを選択してこのボタンを押すと、画面中央の議事進行リストで選択されている議事の下に、空ボックスができます。議案一覧が表示され、選択した議案が、空ボックスの位置に追加されます。

- ・【質問者追加】ボタン

シナリオタイトルリストからシナリオを選択してこのボタンを押すと、画面中央の議事進行リストで選択されている議事の下に、空ボックスができます。質問者一覧が表示され、選択した質問者が、空ボックスの位置に追加されます。

- ・【メッセージ追加】ボタン

シナリオタイトルリストからシナリオを選択してこのボタンを押すと、画面中央の議事進行リストで選択されている議事の下に、空ボックスができます。メッセージ一覧が表示され、選択したメッセージが、空ボックスの位置に追加されます。

議事進行リストの編集を始めると、【保存】、【タイトルを付けて保存】、【キャンセル】ボタンのどれかを押すまで、シナリオの新規追加や並べ替えはできなくなります。

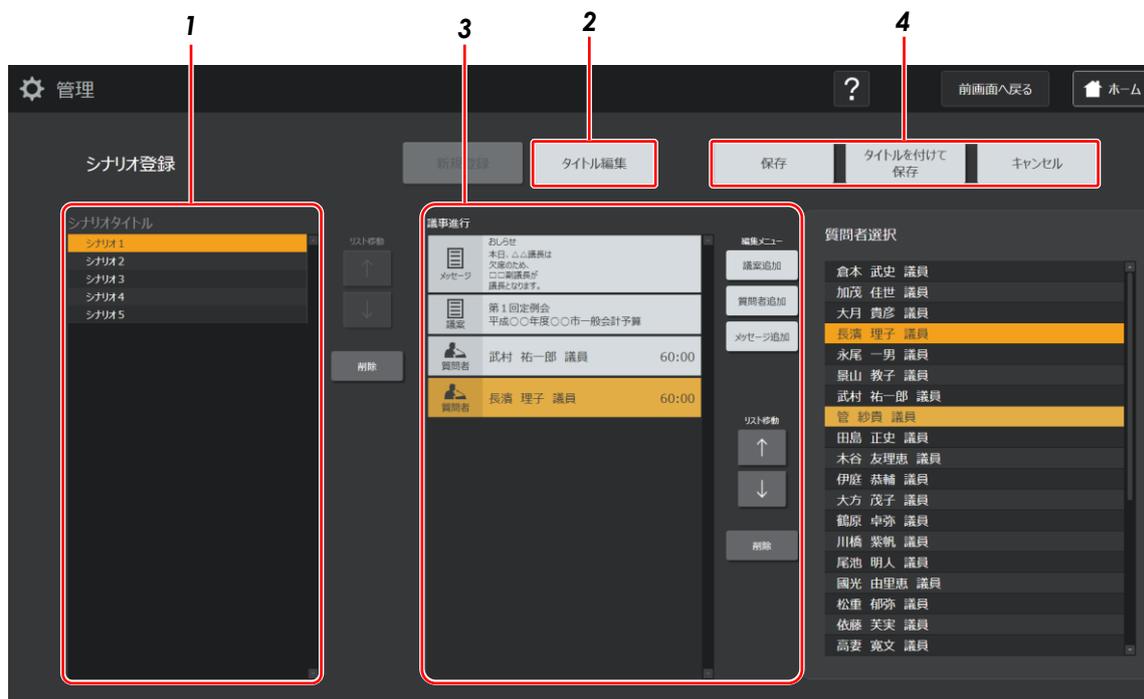
議事進行リスト右側の【リスト移動】ボタンで議事を並べ替えできます。【削除】ボタンで議事を削除できます。

### 3 【保存】ボタンを押す

登録した内容が設定ファイルに反映されます。

【キャンセル】ボタンを押すと、【新規登録】ボタンを押す前の状態に戻ります。

## 4.9.2 既存のシナリオの変更

**1 変更したいシナリオを選択する**

選択したシナリオの内容が議事進行リストに表示されます。

**2 タイトルを変更する場合は、[タイトル編集] ボタンを押し、表示されたダイアログでタイトルを編集して [OK] ボタンを押す****3 議案や質問者を追加するなど議事を変更する****4 変更内容を上書きする場合は [保存] ボタンを、別名で保存する場合は [タイトルを付けて保存] ボタンを押す**  
[タイトルを付けて保存] ボタンを押した場合は、表示されたダイアログでタイトルを入力して [OK] ボタンを押してください。

変更した内容が設定ファイルに反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。



---

## 5 パターン情報の設定

---

この章では、座席やマイクシステムなど、パターンに登録される情報の設定について説明します。

## 5.1 設定画面を表示する

### 1 デスクトップ上の [会議システム] アイコンをダブルクリックする

全ての接続機器の立ち上がりを確認後、起動してください。



[スプラッシュ] 画面が表示されます。



続いて [ホーム] 画面が表示されます。



## 2 一番上の文字列（パターン名）をクリックし、画面右に表示されるリストから使用するパターンを選択する



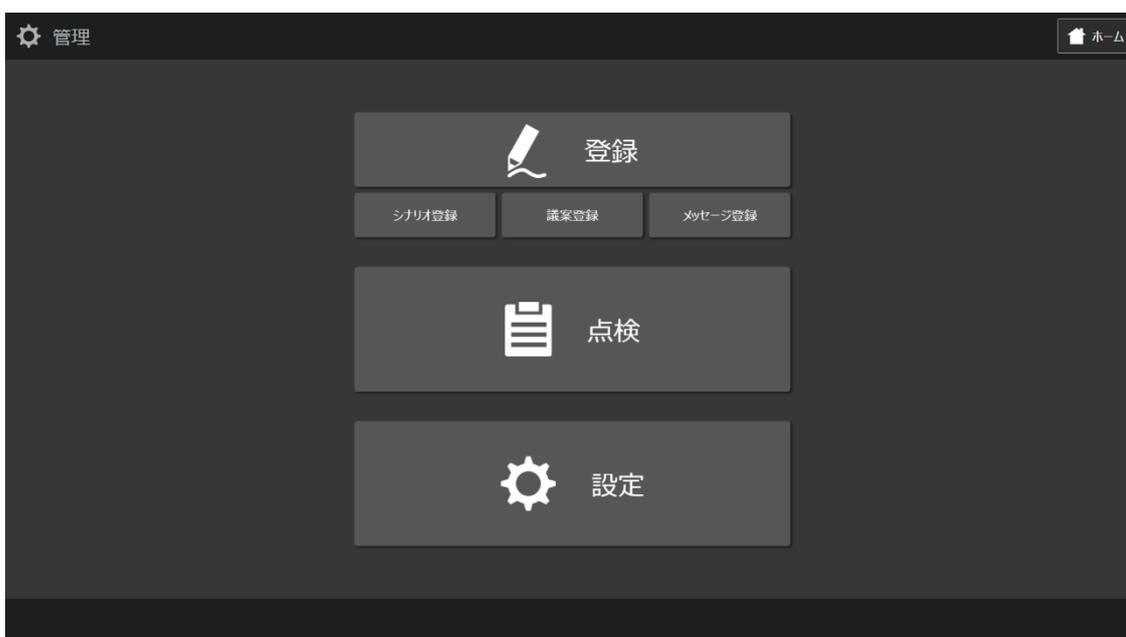
### 用語

#### パターン

過去の会議の内容（出席者や座席レイアウトなど）が記録された情報を「パターン」といいます。パターンを選択すると、そのパターンの情報が設定画面に反映されるため、すべての項目をはじめから設定し直す必要がありません。

## 3 【ホーム】画面の【管理】ボタンを押す

【管理メニュー】画面が表示されます。



<次のページに続く>

## 5 パターン情報の設定

---

### 4 管理メニュー画面の「設定」ボタンを押す

「設定メニュー」画面が表示されます。

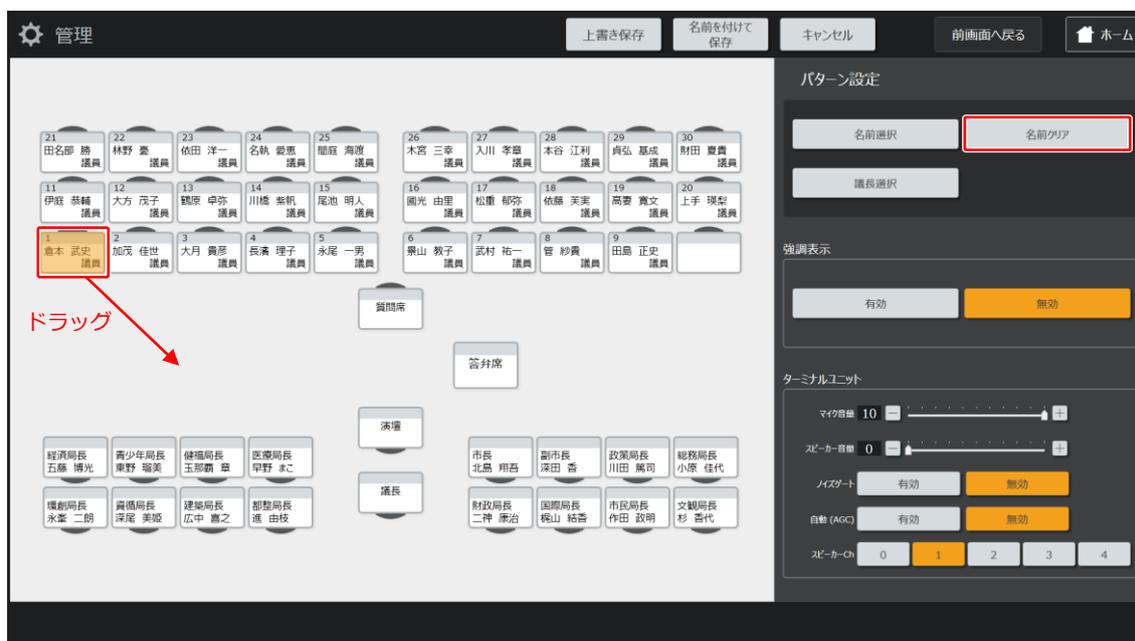


### 5 「設定メニュー」画面の各ボタンを押し、設定画面を表示する

## 5.2 座席に関する項目を設定する

座席に関する設定は、[設定メニュー] 画面の [パターン設定] ボタンを押して、[パターン設定] 画面を表示します。

### 5.2.1 議員名をクリアする



不要な議員名をクリアする方法は2通りあります。次のどちらかの操作をします。

- ・クリアしたい座席をドラッグすると、表示されている氏名がクリアされ、座席が空白の状態になります。
- ・クリアしたい座席を選択して [名前クリア] ボタンを押すと、座席が空白の状態になります。

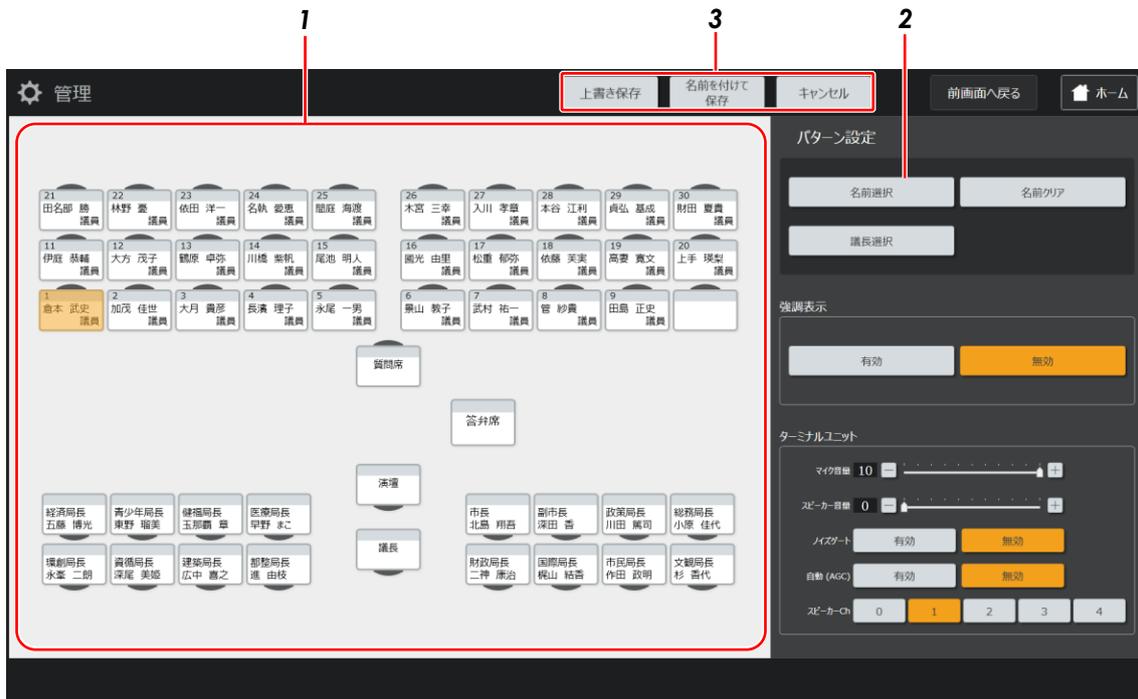
[上書き保存] ボタンを押すと、設定した内容が選択中のパターン（パターン毎設定ファイル）に反映されます。

[名前を付けて保存] ボタンを押すと、パターン名を入力するダイアログが表示され、入力すると新規のパターンとして保存されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

## 5 パターン情報の設定

### 5.2.2 議員名または執行部名を変更する



#### 1 名前を変更したい座席を選択する

2 [名前選択] ボタンを押し、議員（または執行部）の一覧リストが表示されたら、名前を選択する  
選択した名前が座席に表示されます。

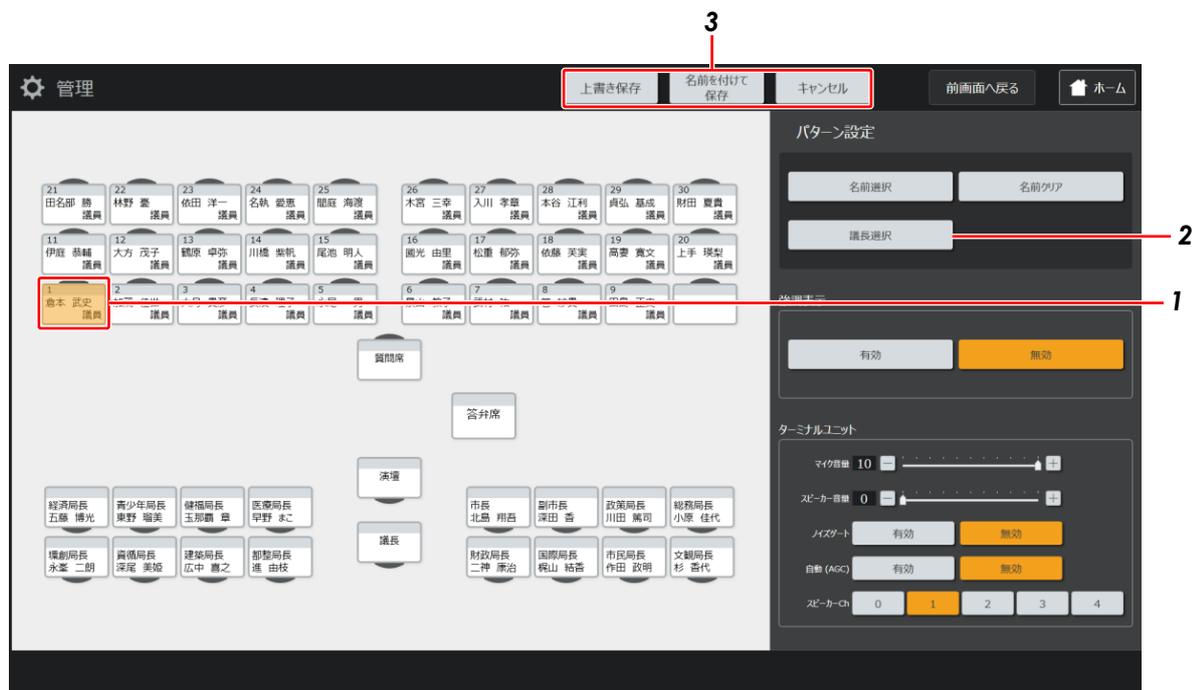
#### 3 [上書き保存] ボタンまたは [名前を付けて保存] ボタンを押す

[上書き保存] ボタンを押すと、設定した内容が選択中のパターン（パターン毎設定ファイル）に反映されます。

[名前を付けて保存] ボタンを押すと、パターン名を入力するダイアログが表示され、入力すると新規のパターンとして保存されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

## 5.2.3 議長を変更する



## 1 議長に変更したい議員を選択する

## 2 [議長選択] ボタンを押す

選択した議員が議長になります。

(既に他の議員を議長に選択済みの場合は、入れ替えるかどうか確認するダイアログが表示されます。)

## 3 [上書き保存] ボタンまたは [名前を付けて保存] ボタンを押す

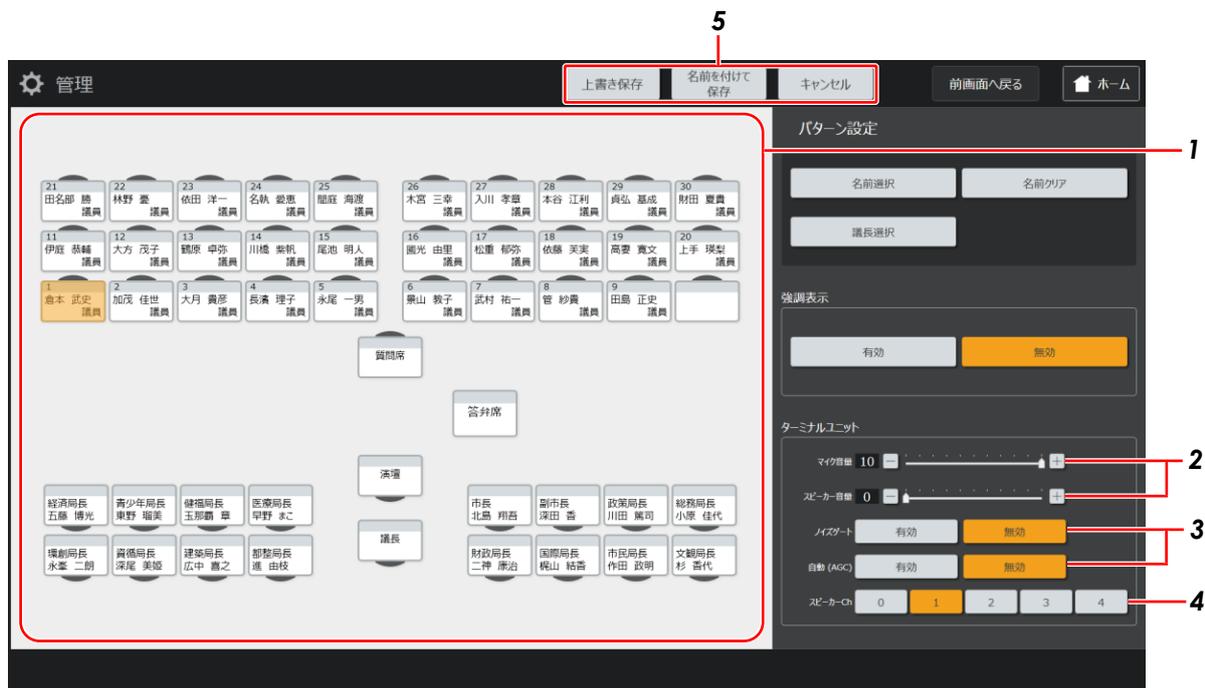
[上書き保存] ボタンを押すと、設定した内容が選択中のパターン (パターン毎設定ファイル) に反映されます。

[名前を付けて保存] ボタンを押すと、パターン名を入力するダイアログが表示され、入力すると新規のパターンとして保存されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。



## 5.2.5 マイク設定を変更する



1 変更したい座席を選択する

2 マイクの音量を設定する

3 マイクシステムのノイズゲート機能、自動（AGC）機能（マイク入力音量を自動調整する）を使用するかどうかを選択する

4 マイクシステムのスピーカーの出力チャンネルを選択する

5 [上書き保存] ボタンまたは [名前を付けて保存] ボタンを押す

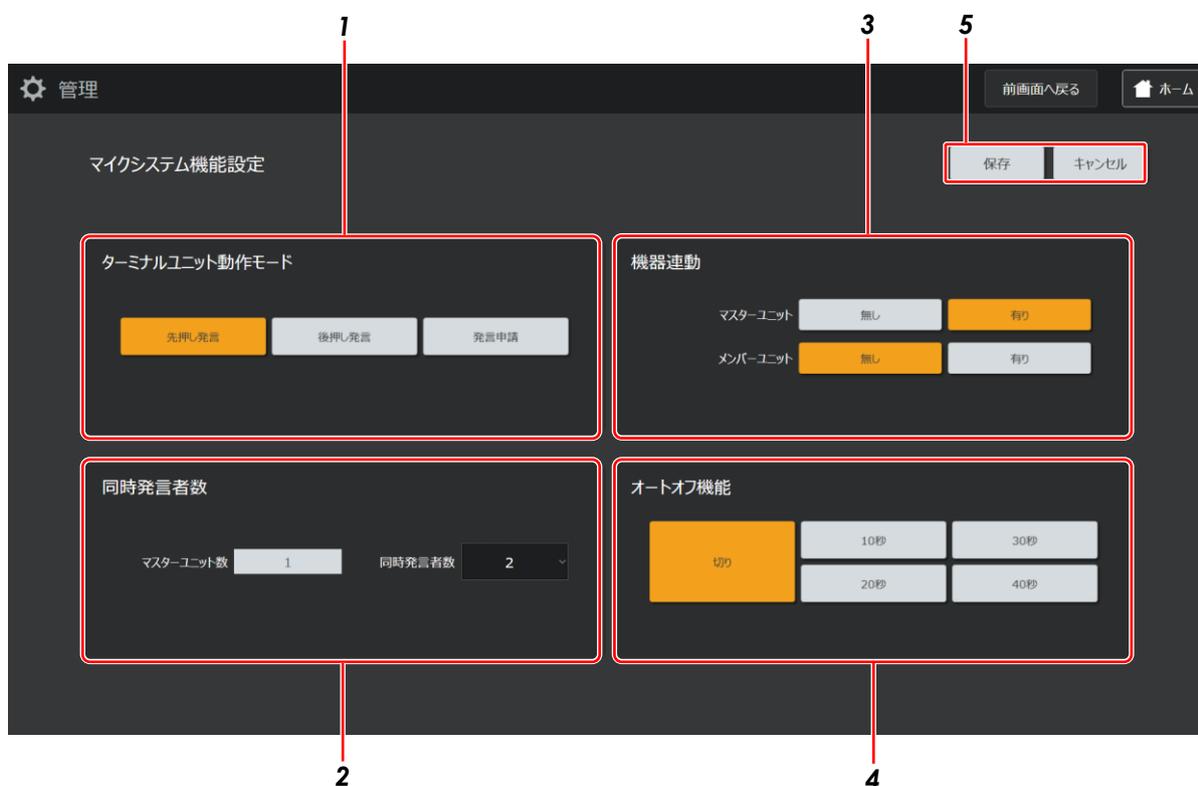
[上書き保存] ボタンを押すと、設定した内容が選択中のパターン（パターン毎設定ファイル）に反映されます。

[名前を付けて保存] ボタンを押すと、パターン名を入力するダイアログが表示され、入力すると新規のパターンとして保存されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

## 5.3 マイクに関する項目を設定する

マイクに関する設定は、[設定メニュー] 画面の [マイクシステム機能設定] ボタンを押して、[マイクシステム機能設定] 画面を表示します。



### 1 マイクシステムの動作を設定する

先押し発言、後押し発言、発言申請の意味は次の通りです。

モード	意味
先押し発言	発言申請した時、即座に発言状態になります。 同時発言者数を超えて発言申請があった場合に、発言申請者は発言待機となり、いずれかの発言者が発言を終えたとき、先に発言待機した者から発言できるモードです。
後押し発言	発言申請した時、即座に発言状態になります。 同時発言者数を超えて発言申請があった場合に、最初の発言者に代わり、発言申請した者が発言できるモードです。
発言申請	発言申請した時、許可された者から発言できるモードです。

同時発言者数は手順 2 で設定します。

各モードについて、状況別にシステム動作は次のようになります。

発言申請の状況	システムの動作
先押し発言のときに同時発言者数を超えてメンバーターミナルユニットが ON にされたとき。	座席ボタンを発言申請中状態にする。
先押し発言のときに同時発言者数を超えて座席ボタンを押したとき。	操作無効とする。
先押し発言のときに同時発言者数を超えた状態でメンバーターミナルユニットがオフになったとき。	最初の発言申請中のメンバーターミナルユニットを ON にする。
後押し発言モードのときに同時発言者数を超えてメンバーターミナルユニットが ON にされたとき。	最初に ON にしたメンバーターミナルユニットを OFF にして、新たに押されたメンバーターミナルユニットを ON にする。
後押し発言モードのときに同時発言者数を超えて座席ボタンを押したとき。	最初に ON にしたメンバーターミナルユニットを OFF にして、新たに押されたメンバーターミナルユニットを ON にする。
発言申請モードのときにメンバーターミナルユニットが発言申請したとき。	座席ボタンを発言申請中状態にする。
発言申請モードのときに同時発言者数を超えて座席ボタンを押したとき。	操作無効とする。
発言申請モードのときに同時発言者数 1 人設定で座席ボタンを押したとき。	後押し発言モードと同じとする。
発言申請モードのときに同時発言者数 2 ～ 10 人設定で座席ボタンを押したとき。	先押し発言モードと同じとする。
発言申請モードのときに同時発言者数を超えて座席ボタンを押したとき。	操作無効とする（同時発言者数 2～10 人時のみ）。

## 2 【同時発言者数】を設定する

なお、[マスターユニット数] には、現在マイクシステムに接続されているマスターユニットの本数が表示されます。

## 3 カメラの動きやテロップの切り替えに合わせてマイクが ON できる状態になるようにするかどうかを設定する

## 4 自動的にマイクが OFF になる時間を選択する

## 5 【保存】ボタンを押す

設定した内容が、選択中のパターン（パターン毎設定ファイル）に反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

### 5.4 テロップに関する項目を設定する

テロップに関する設定では、[設定メニュー] 画面の [テロップシステム機能設定] ボタンを押して、[テロップシステム機能設定] 画面を表示します。



議案、名前、役職名などをテロップとして表示する場合の、テキストの色や位置を設定します。

- ・ [メッセージ] とは、メッセージが画面全体に表示される場合のことを指します。
- ・ [スクロール] とは、メッセージが画面下部にスクロール表示される場合のことを指します。

設定した内容は、各プレビューボタンを押すと表示されます。

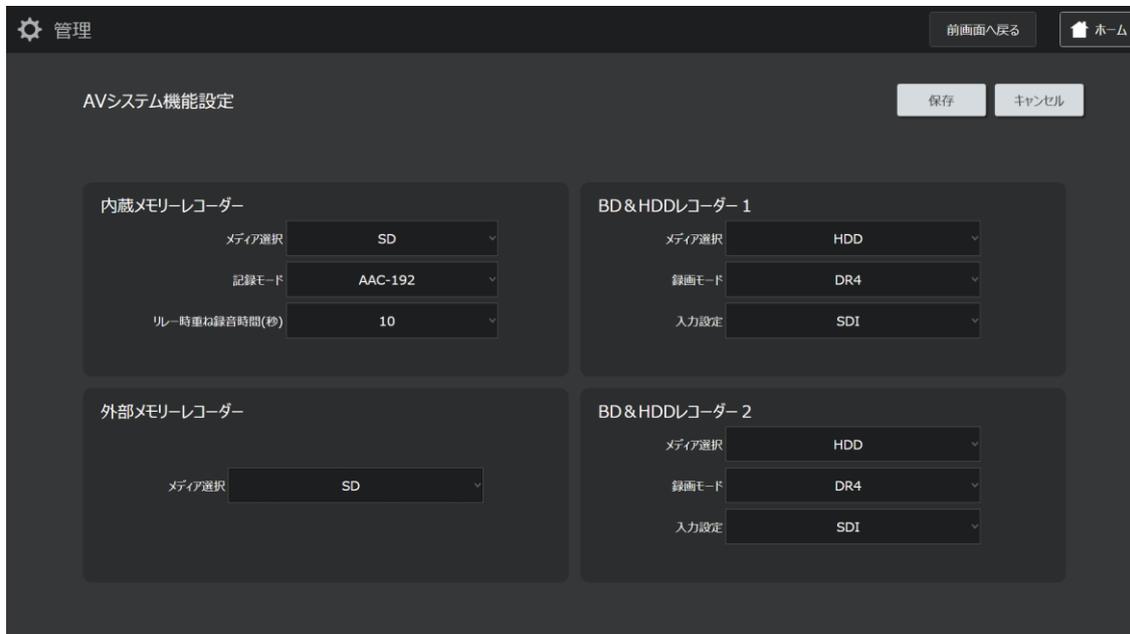
[保存] ボタンを押すと、設定した内容が、選択中のパターン（パターン毎設定ファイル）に反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

[初期化] ボタンを押すと、テロップシステムの設定が初期化されます。

## 5.5 AV 機器に関する項目を設定する

AV 機器に関する設定では、[設定メニュー] 画面の [AV システム機能設定] ボタンを押して、[AV システム機能設定] 画面を表示します。



ここでは、各レコーダーの記録に関する設定をします。

例えば [内部メモリーレコーダー] には次のような内容を選択・設定できます。

- [メディア選択] : 記録するメディアを SD/USB などから選択します。
- [記録モード] : 記録モードを wav/aac-192 などから選択します。
- [リレー録音時の重複録音時間] : 1つ目のメディアの録音終了前に、2つ目のメディアの録音を開始する時間を設定します。  
リレー録音機能は、1つ目のメディアを録音中に、容量が無くなる前に、2つ目のメディアに録音を切り替える機能です。

[保存] ボタンを押すと、設定した内容が、選択中のパターン (パターン毎設定ファイル) に反映されます。

[キャンセル] ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。



---

## 6 点検

---

この章では、マイクシステムなどの各機器が正しく接続されているかどうかを点検する方法を説明します。

## 6.1 点検画面を表示する

### 1 デスクトップ上の【会議システム】アイコンをダブルクリックする

全ての接続機器の立ち上がりを確認後、起動してください。



【スプラッシュ】画面が表示されます。

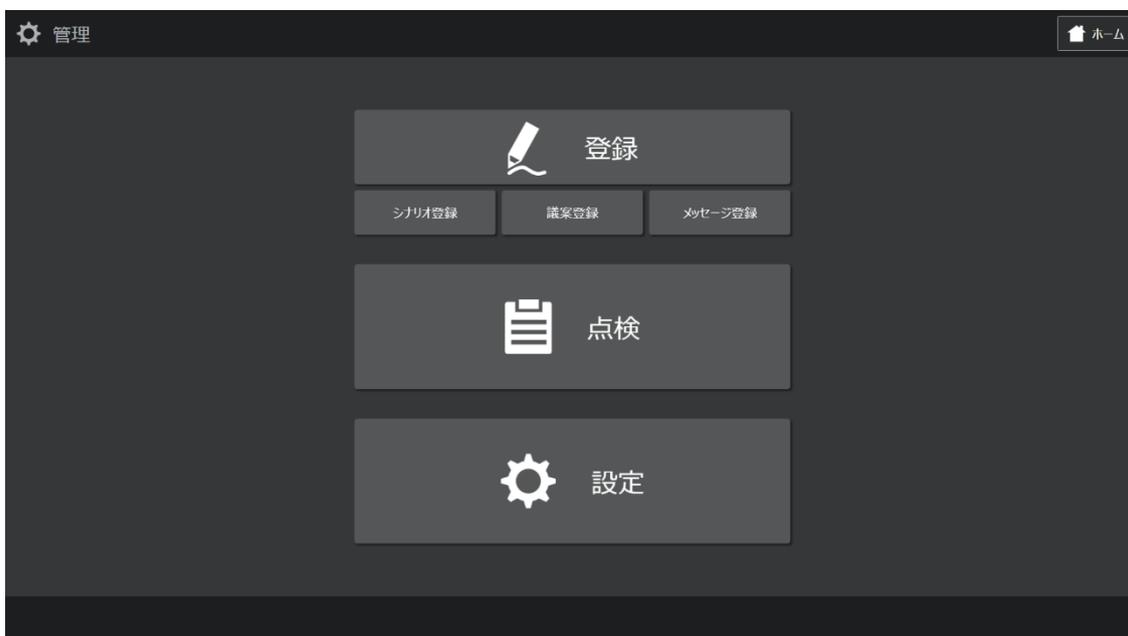


続いて【ホーム】画面が表示されます。



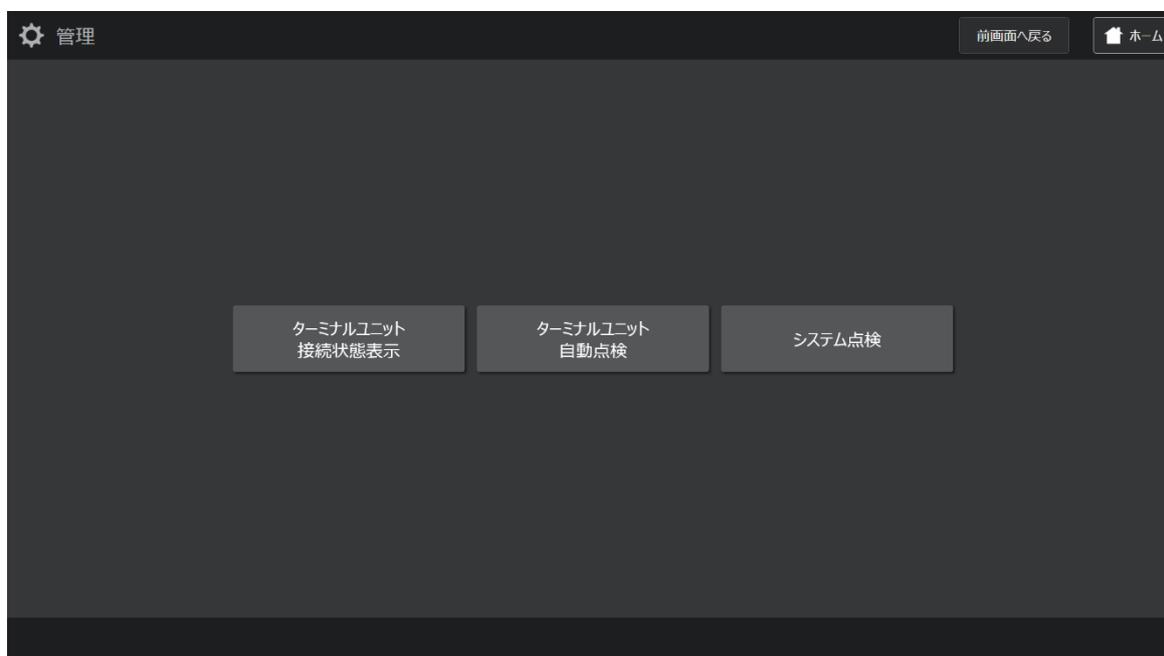
## 2 [ホーム] 画面の [管理] ボタンを押す

[管理メニュー] 画面が表示されます。



## 3 [管理メニュー] 画面 [点検] ボタンを押す

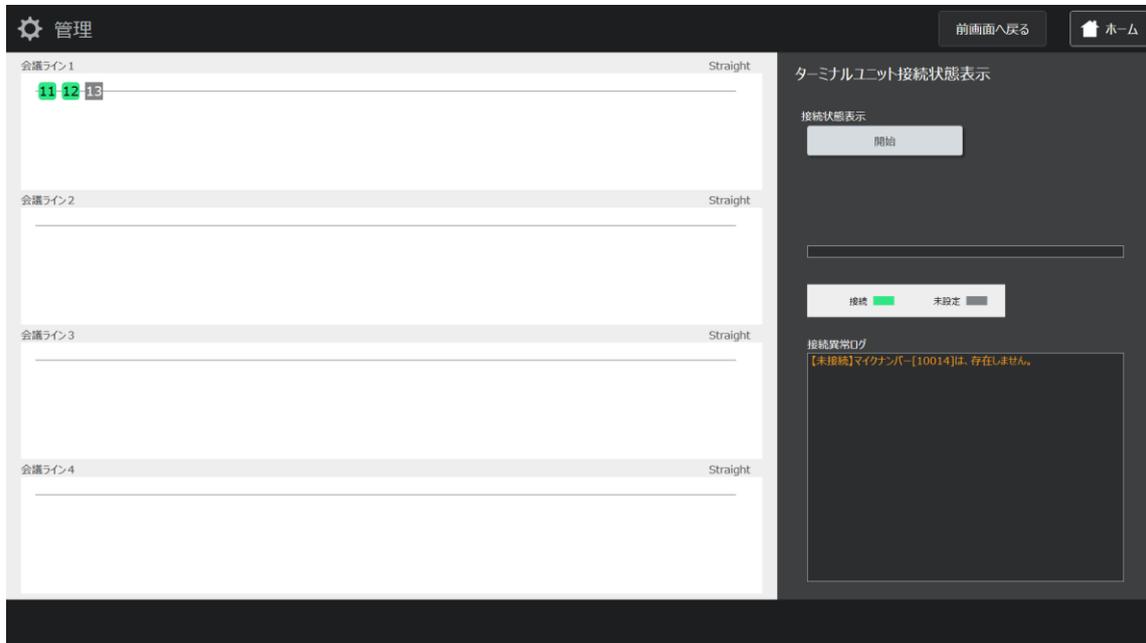
[点検メニュー] 画面が表示されます。



## 4 [点検メニュー] 画面の各ボタンを押し、各点検画面を表示する

## 6.2 マイクのターミナルユニットとの接続状態を点検する

マイクのターミナルユニットとの接続状態の点検は、[点検メニュー] 画面の [ターミナルユニット接続状態表示] ボタンを押して、[ターミナルユニット接続状態表示] 画面を表示します。



[開始] ボタンを押すと、各ターミナルユニット PM-T51 との接続確認が開始されます。

接続が確認できた場合、設置したターミナルユニット PM-T51 の ID 番号が緑色のボックスで表示されます。

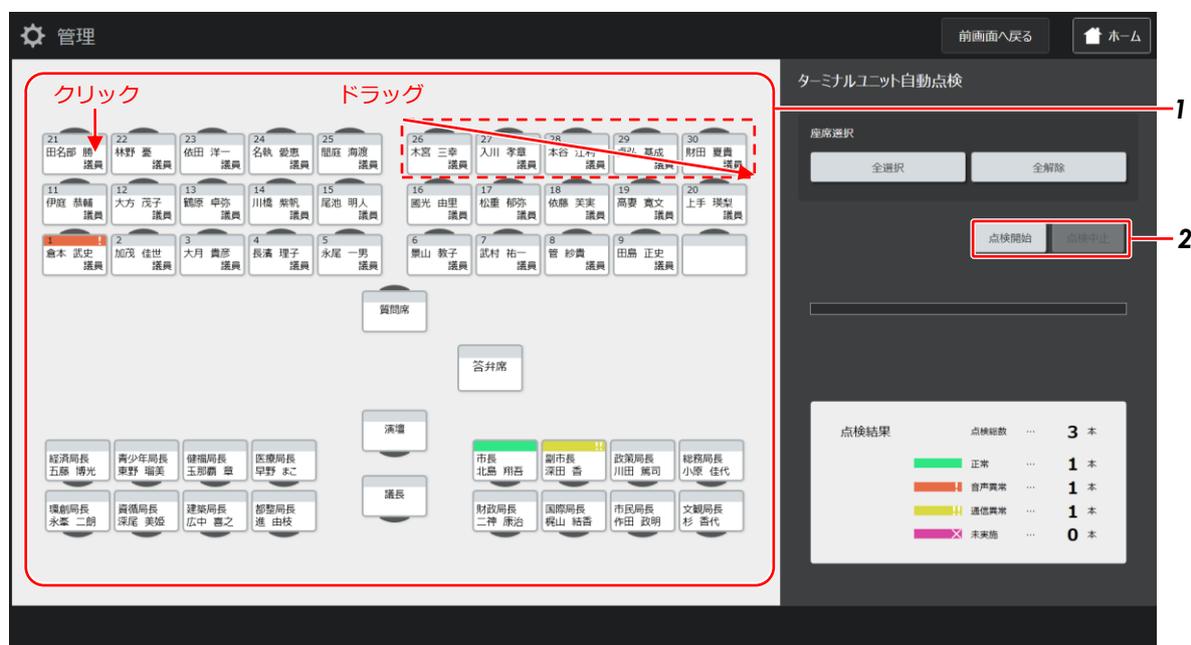
接続は確認できたものの、設定上では使用されていない場合、設置したターミナルユニット PM-T51 の ID 番号が灰色のボックス上に表示されます。

設定上では使用されているが、接続が確認できない場合、接続異常ログにメッセージが表示されます。接続ケーブルや機器の設定を確認してください。

エラーダイアログが表示された場合は、システムコントロール PC とコントロールユニット PM-M550 間の接続に異常があるか、コントロールユニット PM-M550 の電源が入っていません。接続ケーブル、電源を確認してください。

## 6.3 座席のマイクとの接続状態を点検する

各座席との接続の点検は、[点検メニュー] 画面の [ターミナルユニット自動点検] ボタンを押して、[ターミナルユニット自動点検] 画面を表示します。



### 1 自動点検を実施する座席を選択する

自動点検を実施したい座席をクリックして選択することができます。また、自動点検を実施したい範囲をドラッグすることによって複数の座席を一括で選択することもできます。

なお、[全選択] ボタンを押すと、すべての座席が選択された状態になります。また、[全解除] ボタンを押すと、すべての座席の選択が解除された状態になります。

### 2 [点検開始] ボタンを押す

自動点検が開始されます。

複数のターミナルユニット PM-T51 の自動点検を行う場合は、ID 番号順に行われます。

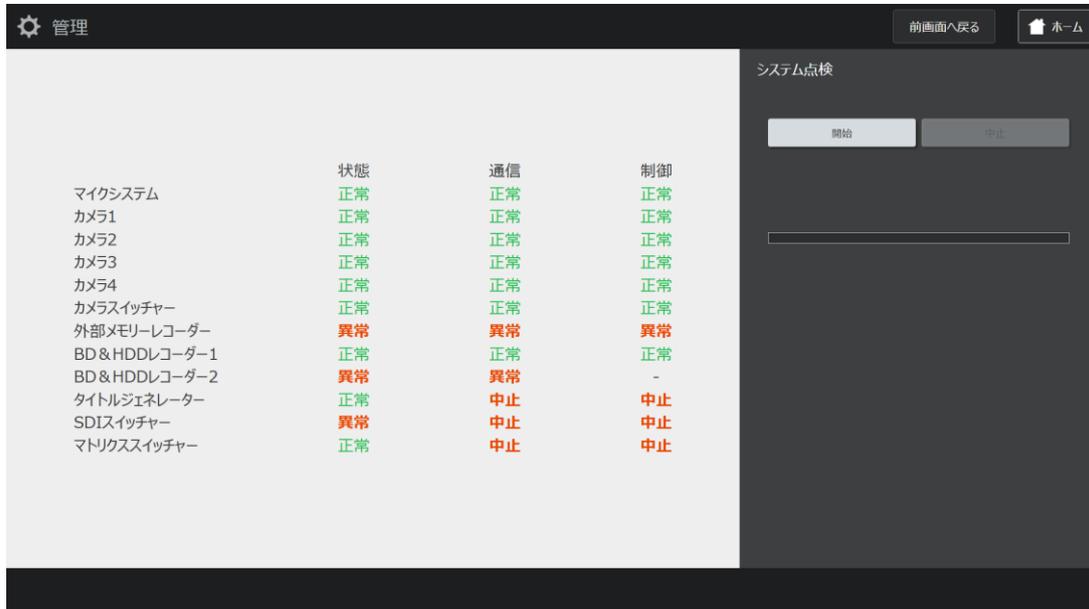
自動点検の結果は、[正常] [音声異常] [通信異常] [未実施] が色分けされて表示されます。

点検を途中で中止する場合は [点検中止] ボタンを押します。

点検を中止した場合、点検が実施されていない座席は [未実施] で表示されます。

## 6.4 その他機器の接続状態を点検する

その他の機器との接続状態の点検は、[点検メニュー] 画面の [システム点検] ボタンを押して、[システム点検] 画面を表示します。画面表示時、アプリケーション起動時の機器状態が [状態] に表示されます。



[開始] ボタンを押すと各機器への接続点検が開始されます。

点検結果は [通信] および [制御] に [正常] または [異常] と表示されます。

なお、点検を途中で中止する場合は [中止] ボタンを押します。点検結果には [中止] と表示されます。

---

## 7 こんなときは

---

この章では、トラブルシューティングなどの知っておいていただきたい事項を説明します。

## 7.1 会議システムパソコンが故障した場合

PM-M550 コントロールユニットの電源を切り、再度電源を入れ直してください。

## 7.2 停電等の場合

UPS を使用する場合（UPS 有り設定）、停電等の発生時に警告メッセージを表示し、機器の録音、録画を停止します。

## 7.3 トラブルシューティング

症状	原因	対応・確認
タッチパネルモニターのタッチ操作ができない。	操作用パソコン～タッチパネルモニター間の USB ケーブルが抜けている。	ケーブルを確実に接続してください。

## 7.4 エラー表示一覧

メッセージ	ボタン	確認
このパソコンは使用許可が与えられていません。 アプリケーションを終了します。	OK	アクティベーション処理を行う。
設定の読み込みに失敗しました。 アプリケーションを終了します。 ファイル名:xxxx.xml	OK	設定ファイルを確認する。
ブザーファイルの読み込みに失敗しました。 アプリケーションを終了します。	OK	ブザーファイルを確認する。
機器の接続に異常があります。 接続異常機器の制御を無効にして開始しますか？	はい いいえ	機器の接続を確認する。
選択パターンの設定取得に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
例外エラーが発生しました。 アプリケーションを終了します。	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
データの保存に失敗しました。	OK	入力データを確認する。
データの読み込みに失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
データの追加に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
マイクシステムの制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
マイクシステム[SD]の記録メディアがありません。 このまま開始しますか？	はい いいえ	マイクシステムに SD カードを差し込む。
マイクシステム[SD]の記録残量が少なくなっています。 このまま開始しますか？	はい いいえ	SD カードのフォーマットを行う。 もしくは十分な空き容量のある SD カードに変更する。
マイクシステム[USB]の記録メディアがありません。 このまま開始しますか？	はい いいえ	マイクシステムに USB を差し込む。
マイクシステム[USB]の記録残量が少なくなっています。 このまま開始しますか？	はい いいえ	USB 内のデータを削除する。 もしくは十分な空き容量のある別の USB に変更する。
BD&HDD レコーダー1 の記録開始に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー1 との接続を確認する。
BD&HDD レコーダー2 の記録開始に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー2 との接続を確認する。
メモリーレコーダーの記録開始に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 メモリーレコーダーとの接続を確認する。
マイクシステムの記録開始に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
BD&HDD レコーダー1 の制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー1 との接続を確認する。
BD&HDD レコーダー1 が再生状態です。 停止させてから運用を開始してください。	OK	BD&HDD レコーダー1 の再生を停止する。
BD&HDD レコーダー1 の記録残量が少なくなっています。 このまま開始しますか？	はい いいえ	BD&HDD レコーダー1 のフォーマットを行う。 もしくは十分な空き容量のある記録メディアに変更する。
BD&HDD レコーダー1 に記録メディアがありません。 このまま開始しますか？	はい いいえ	BD&HDD レコーダー1 に記録メディアを入れる。
BD&HDD レコーダー1 の起動処理で例外エラーが発生しました。 ホーム画面に戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー1 との接続を確認する。
BD&HDD レコーダー2 の制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー2 との接続を確認する。
BD&HDD レコーダー2 が再生状態です。 停止させてから運用を開始してください。	OK	BD&HDD レコーダー2 の再生を停止する。

## 7 こんなときは

メッセージ	ボタン	確認
BD&HDD レコーダー2 の記録残量が少なくなっています。 このまま開始しますか？	はい いいえ	BD&HDD レコーダー2 のフォーマットを行う。 もしくは十分な空き容量のある記録メディア に変更する。
BD&HDD レコーダー2 に記録メディアがありません。 このまま開始しますか？	はい いいえ	BD&HDD レコーダー2 に記録メディアを入 れる。
BD&HDD レコーダー2 の起動処理で例外エラーが発生しました。 ホーム画面に戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー2 との接続を確認する。
メモリーレコーダーの制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 メモリーレコーダーとの接続を確認する。
メモリーレコーダーに記録メディアがありません。 このまま開始しますか？	はい いいえ	メモリーレコーダーに記録メディアを入れる。
メモリーレコーダーが再生状態です。 停止させてから運用を開始してください。	OK	メモリーレコーダーの再生を停止する。
メモリーレコーダーの記録残量が少なくなっています。 このまま開始しますか？	はい いいえ	メモリーレコーダーのフォーマットを行う。 もしくは十分な空き容量のある記録メディア に変更する。
メモリーレコーダーの起動処理で例外エラーが発生しました。 ホーム画面に戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。 メモリーレコーダーとの接続を確認する。
マイクシステムの起動時処理に失敗しました。 マイクシステム制御を無効にして運用を開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
マイクシステムの起動時処理に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
マイクシステムの起動時処理で例外エラーが発生しました。 ホーム画面に戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
テロップシステムの起動時処理に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 テロップシステムとの接続を確認する。
マトリクススイッチャーの起動時処理に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マトリクススイッチャーとの接続を確認する。
UPS との接続に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 UPS との接続を確認する。
座席配置処理で例外が発生しました。 ホーム画面に戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。
カメラシステムの起動時処理に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
例外エラーが発生しました。 ホームに戻ります。	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
マイクシステムとの通信に異常が発生しました。 マイクシステムの制御を無効にして運用を続行します。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
カメラシステムの制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 カメラシステムとの接続を確認する。
テロップシステムの制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 テロップシステムとの接続を確認する。
カメラシステムの制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 カメラシステムとの接続を確認する。
テロップシステムの制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 テロップシステムとの接続を確認する。
マイクシステムの制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
マトリクススイッチャーの制御に失敗しました。 このまま開始しますか？	はい いいえ	設定ファイルを確認する。 マトリクススイッチャーとの接続を確認する。
BD&HDD レコーダー1 の記録停止に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー1 との接続を確認する。

メッセージ	ボタン	確認
BD&HDD レコーダー2 の記録停止に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー2 との接続を確認する。
メモリーレコーダーの記録停止に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 メモリーレコーダーとの接続を確認する。
マイクシステムの記録停止に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
マイクシステムの状態に異常が発生しました。 エラーコード [xxxx]	OK	マイクシステムの状態を確認する。
[SDI スイッチャー] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 SDI スイッチャーとの接続を確認する。
テロップ表示に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 タイトルジェネレーターとの接続を確認する。
緊急時処理 : xxxx	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
緊急解除処理 : xxxx	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
UPS に異常が発生しました。 ErrCode=xxxx	OK	UPS の状態を確認する。
[マトリクススイッチャー] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マトリクススイッチャーとの接続を確認する
[マイクシステム] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
[メモリーレコーダー] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 メモリーレコーダーとの接続を確認する。
[BD&HDD レコーダー1] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー1 との接続を確認する。
[BD&HDD レコーダー2] の制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 BD&HDD レコーダー2 との接続を確認する。
映像キャプチャの初期化に失敗しました。	OK	USB との接続を確認する。
プリセット移動に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 カメラとの接続を確認する。
マイクシステムの制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
議事進行の更新に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
議事進行の削除に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
テロップのクリア制御に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 タイトルジェネレーターとの接続を確認する。
AV システムが記録中です。記録を停止させてください。	OK	AV システムの記録を停止する。
機器接続に異常があります。 このまま継続します。	はい いいえ	機器の状態を確認する。
選択パターンの設定取得に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。
接続状態の取得に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
接続タイプの取得に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
点検可能な機器がありません。	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
座席が選択されていません。	OK	座席を選択する。
点検開始時にエラーが発生しました。	OK	設定ファイルを確認する。 マイクシステムとの接続を確認する。
ヘルプ画像が見つかりません。 ファイルパス名:xxxx.png	OK	ヘルプ画像ファイルを確認する。
データの読み込みに失敗しました。 設定ファイルを確認してください。	OK	設定ファイルを確認する。

## 7 こんなときは

メッセージ	ボタン	確認
保存に失敗しました。 議案番号は必須項目です。	OK	議案番号を入力する。
保存に失敗しました。 同じ議案番号が存在します。	OK	重複しない議案番号に変更する。
保存に失敗しました。 議案番号に登録できるのは1~999までです。	OK	議案番号を1~999の範囲の値に変更する。
保存に失敗しました。 議案番号に入力できるのは半角数字のみです。	OK	議案番号を半角数字に変更する。
保存に失敗しました。 議案に半角文字が含まれています。 1行目(上段)、2行目(下段)は 全角文字で入力してください。	OK	議案から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 議案番号は半角数字3文字以内、 1行目(上段)は全角28文字以内、 2行目(下段)は全角28文字以内で 入力してください。	OK	議案番号を半角数字3文字以内に変更する。
これ以上追加できません。 登録数の上限は100件です。	OK	登録データを削除する。
これ以上追加できません。 登録数の上限は200件です。	OK	登録データを削除する。
保存に失敗しました。 議長名は必須項目です。	OK	議長名を入力する。
保存に失敗しました。 同じ議長名が存在します。	OK	重複しない議長名に変更する。
保存に失敗しました。 IDに異常があります。 設定ファイルを確認してください。	OK	設定ファイルを確認する。
保存に失敗しました。 議長名、または対面用議長名に半角文字が含まれています。	OK	議長名と対面用議長名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 議長名は全角28文字以内、 対面用議長名は全角12文字以内で 入力してください。	OK	議長名を全角28文字以内、対面用議長名を全角12文字以内に変更する。
保存に失敗しました。 委員会名は必須項目です。	OK	委員会名を入力する。
保存に失敗しました。 同じ委員会名が存在します。	OK	重複しない委員会名に変更する。
保存に失敗しました。 委員会名、または対面用委員会名に半角文字が含まれています。	OK	委員会名と対面用委員会名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 委員会名は全角28文字以内、 対面用委員会名は全角12文字以内で 入力してください。	OK	委員会名を全角28文字以内、対面用委員会名を全角12文字以内に変更する。
保存に失敗しました。 執行部名は必須項目です。	OK	執行部名を入力する。
保存に失敗しました。 同じ執行部名が存在します。	OK	重複しない執行部に変更する。
保存に失敗しました。 名前(上段)、名前(下段)のいずれかには文字を入力してください。	OK	名前(上段)、名前(下段)のいずれかを入力する。
保存に失敗しました。 執行部名に半角文字が含まれています。	OK	執行部から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 役職名に半角文字が含まれています。	OK	役職名から半角文字を取り除く。

メッセージ	ボタン	確認
保存に失敗しました。 対面用役職名に半角文字が含まれています。	OK	対面用役職名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 対面用執行部名に半角文字が含まれています。	OK	対面用執行部名から半角文字を取り除く。
執行部名は全角 20 文字以内、 座席ボタンの名前はそれぞれ全角 5 文字以内 役職名は全角 28 文字以内 対面用役職名、対面用執行部名は全角 12 文字以内で 入力してください。	OK	執行部名を全角 20 文字以内、座席ボタンの名 前を全角 5 文字以内、役職名を全角 28 文字以 内、対面用役職名、対面用執行部名を全角 12 文字以内に変更する。
保存に失敗しました。 会派名は必須項目です。	OK	会派名を入力する。
保存に失敗しました。 同じ会派名が存在します。	OK	重複しない会派名に変更する。
保存に失敗しました。 入力された持ち時間は設定できません。 持ち時間に使用できるのは半角数字のみです。	OK	持ち時間を半角数字に変更する。
保存に失敗しました。 持ち時間(秒)は 0~59 の値を入力してください。	OK	持ち時間を 0~59 の範囲の値に変更する。
保存に失敗しました。 会派名、または対面用会派名に半角文字が含まれています。	OK	会派名と対面用会派名から半角文字を取り除 く。
保存に失敗しました。 会派名は全角 28 文字以内、 対面用会派名は全角 12 文字以内で 入力してください。	OK	会派名を全角 28 文字以内、対面用会派名を全 角 12 文字以内に変更する。
保存に失敗しました。 議員名は必須項目です。	OK	議員名を入力する。
保存に失敗しました。 同じ議員名が存在します。	OK	重複しない議員名に変更する。
保存に失敗しました。 議員番号は必須項目です。	OK	議員番号を入力する。
保存に失敗しました。 同じ議員番号が存在します。	OK	重複しない議員番号に変更する。
保存に失敗しました。 議員番号に登録できるのは 1~999 までです。	OK	議員番号を 1~999 の範囲の値に変更する。
保存に失敗しました。 議員番号に使用できるのは半角数字のみです。	OK	議員番号を半角数字に変更する。
保存に失敗しました。 議員名に半角文字が含まれています。	OK	議員名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 会派用議員名に半角文字が含まれています。	OK	会派用議員名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 議長用議員名に半角文字が含まれています。	OK	議長用議員名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 委員会用議員名に半角文字が含まれています。	OK	委員会用議員名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 対面用議員名に半角文字が含まれています。	OK	対面用議員名から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 題目は必須項目です。	OK	題目を入力する。
保存に失敗しました。 同じ題目が存在します。	OK	重複しない題目に変更する。
保存に失敗しました。 題目に半角文字が含まれています。	OK	題目から半角文字を取り除く。
保存に失敗しました。 テロップ表示用メッセージ 1~4 行目に半角文字が含まれています。	OK	テロップ表示用メッセージ 1~4 行目から半 角文字を取り除く。

## 7 こんなときは

メッセージ	ボタン	確認
保存に失敗しました。 題目は全角 10 文字以内、 テロップ表示用メッセージ 1~4 行目は全角 20 文字以内、 場内表示用メッセージ 1~4 行目は 10 文字以内で 入力してください。	OK	題目を全角 10 文字以内、テロップ表示用メッセージ 1~4 行目を全角 20 文字以内、場内表示用メッセージ 1~4 行目を全角 10 文字以内に変更する。
シナリオタイトルを入力してください。	OK	シナリオタイトルを入力する。
同じシナリオタイトルが存在します。	OK	重複しないシナリオタイトルに変更する。
半角文字が含まれています。	OK	シナリオタイトルから半角文字を取り除く。
シナリオが選択されていません。	OK	シナリオを選択する。
保存に失敗しました。 シナリオタイトルを入力してください。	OK	シナリオタイトルを入力する。
保存に失敗しました。 同じシナリオタイトルが存在します。	OK	重複しないシナリオタイトルに変更する。
保存に失敗しました。 半角文字が含まれています。	OK	シナリオタイトルから半角文字を取り除く。
機器への設定書き込みに失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 機器との接続を確認する。
タイトルジェネレーター初期値の取得に失敗しました。	OK	設定ファイルを確認する。 タイトルジェネレーターとの接続を確認する。
パターン名が空です。	OK	パターン名を入力する。

JVCケンウッド  
カスタマーサポートセンター

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12